

資料 1

令和 6 年度 第 2 回
高知県国保運営協議会

令和 6 年 2 月 19 日（水）

高知県国民健康保険事業特別会計の 令和 7 年度 当初予算（案）等について

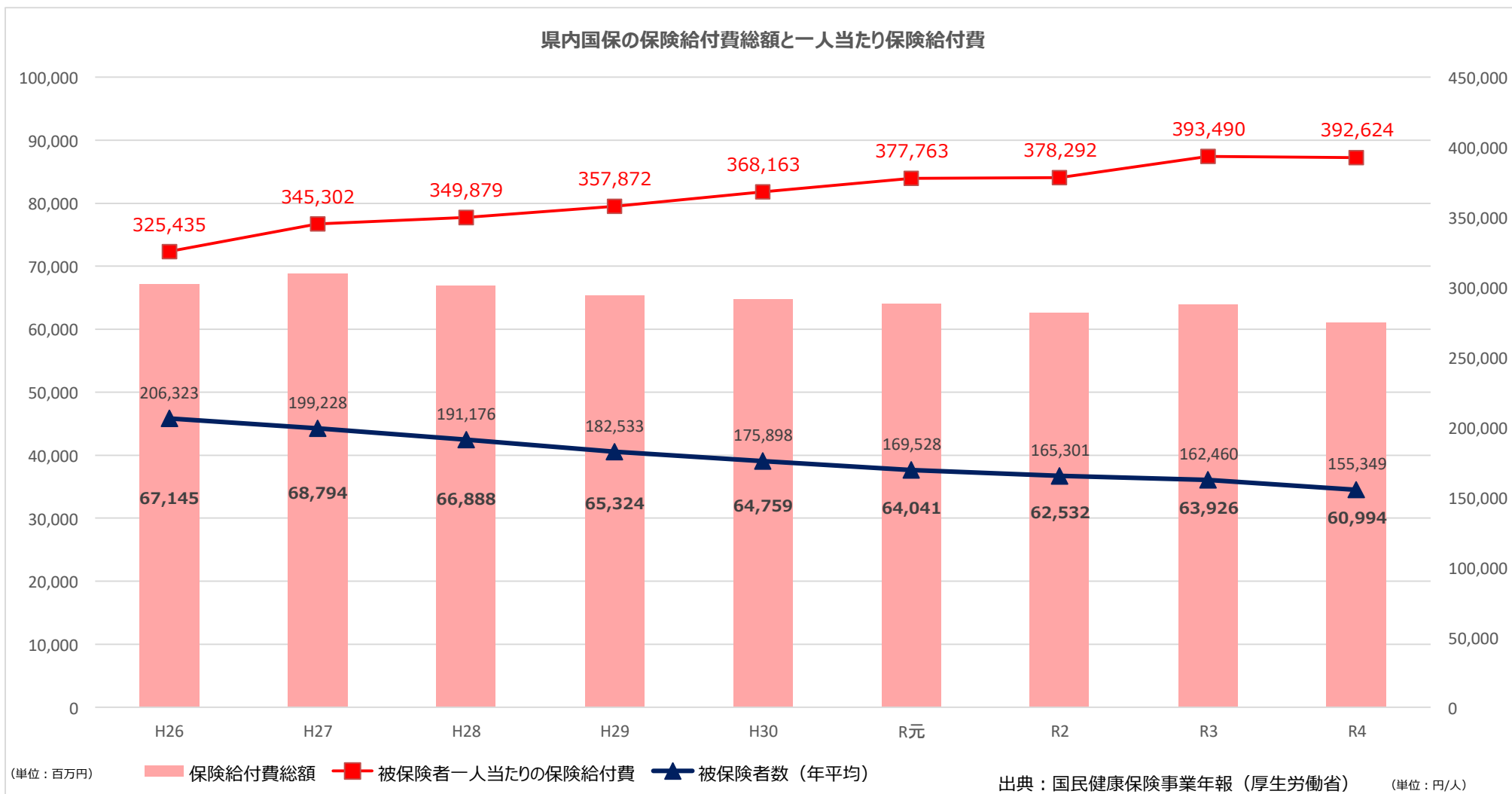
令和 7 年 2 月 19 日
高知県 健康政策部
国民健康保険課

余白

1. 高知県国民健康保険事業特別会計の 令和7年度 当初予算（案）の概要について

県内国保の保険給付費総額と一人当たり保険給付費

県内国保の保険給付費総額は平成27年度をピークに減少に転じているものの、高齢化や医療の高度化による増、被保険者の減等により、被保険者一人当たりの保険給付費は直近12年間、ほぼ一貫して増加している。



<歳入・歳出予算の概要>

○予算総額：約709.8億円（前年度との差 ▲約20.9億円（▲2.9%））※主な減額理由：被保険者数の減少による保険給付費の減額

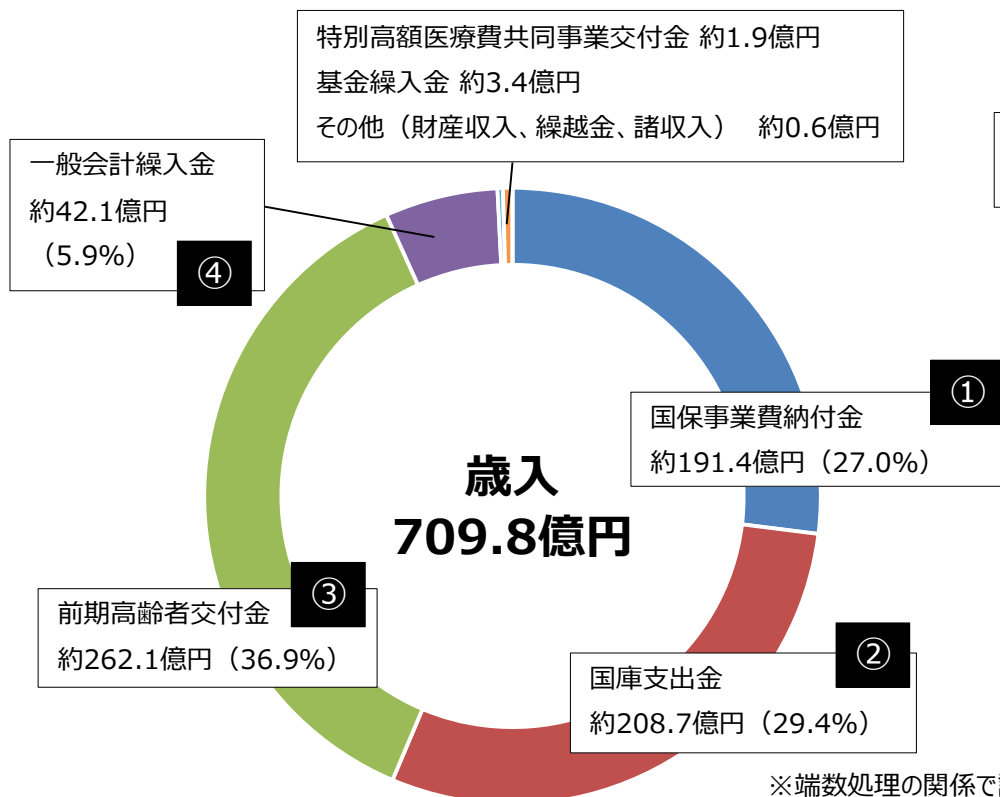
○歳入予算の主な内訳

- ①国保事業費納付金：約191.4億円（同▲約9.1億円（▲4.5%））、②国庫支出金：約208.7億円（同▲約10.9億円（▲5.0%））、
③前期高齢者交付金：約262.1億円（同+約9.4億円（+3.7%））、④一般会計繰入金：約42.1億円（同▲約3.6億円（▲7.9%））

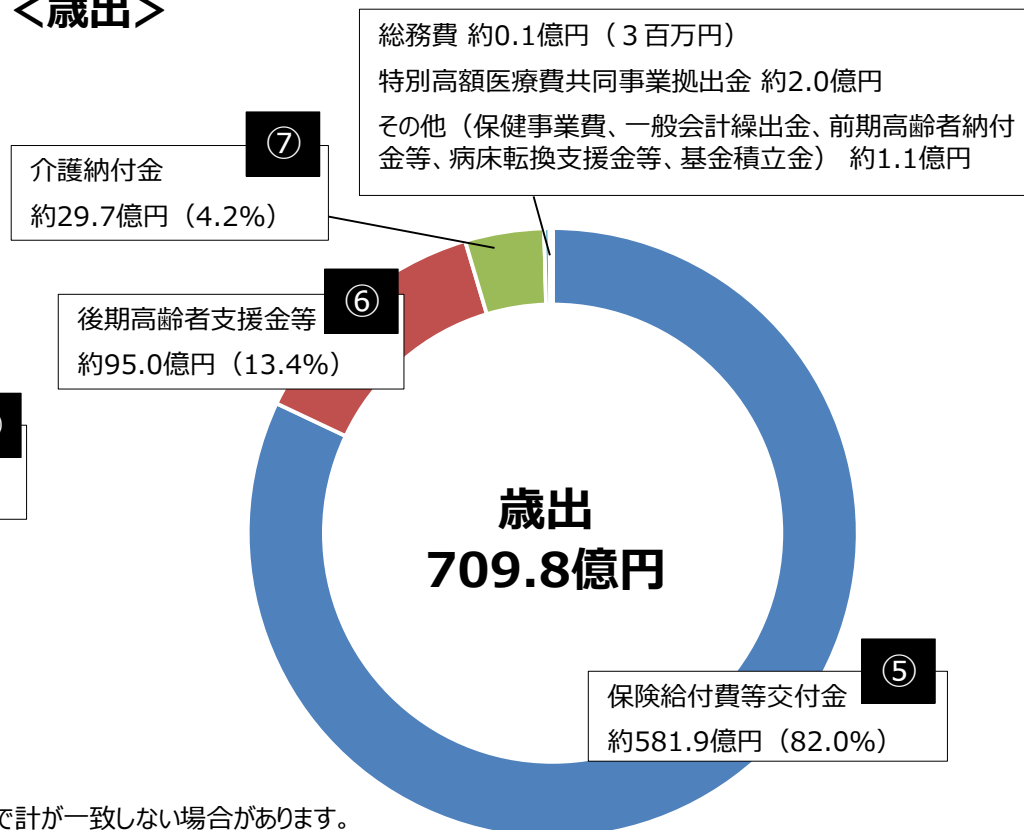
○歳出予算の主な内訳

- ⑤保険給付費等交付金：約581.9億円（同▲約10.9億円（▲1.8%））、
⑥後期高齢者支援金等：約95.0億円（同▲約5.5億円（▲5.5%））、⑦介護納付金：約29.7億円（同▲約4.0億円（▲11.9%））

<歳入>



<歳出>

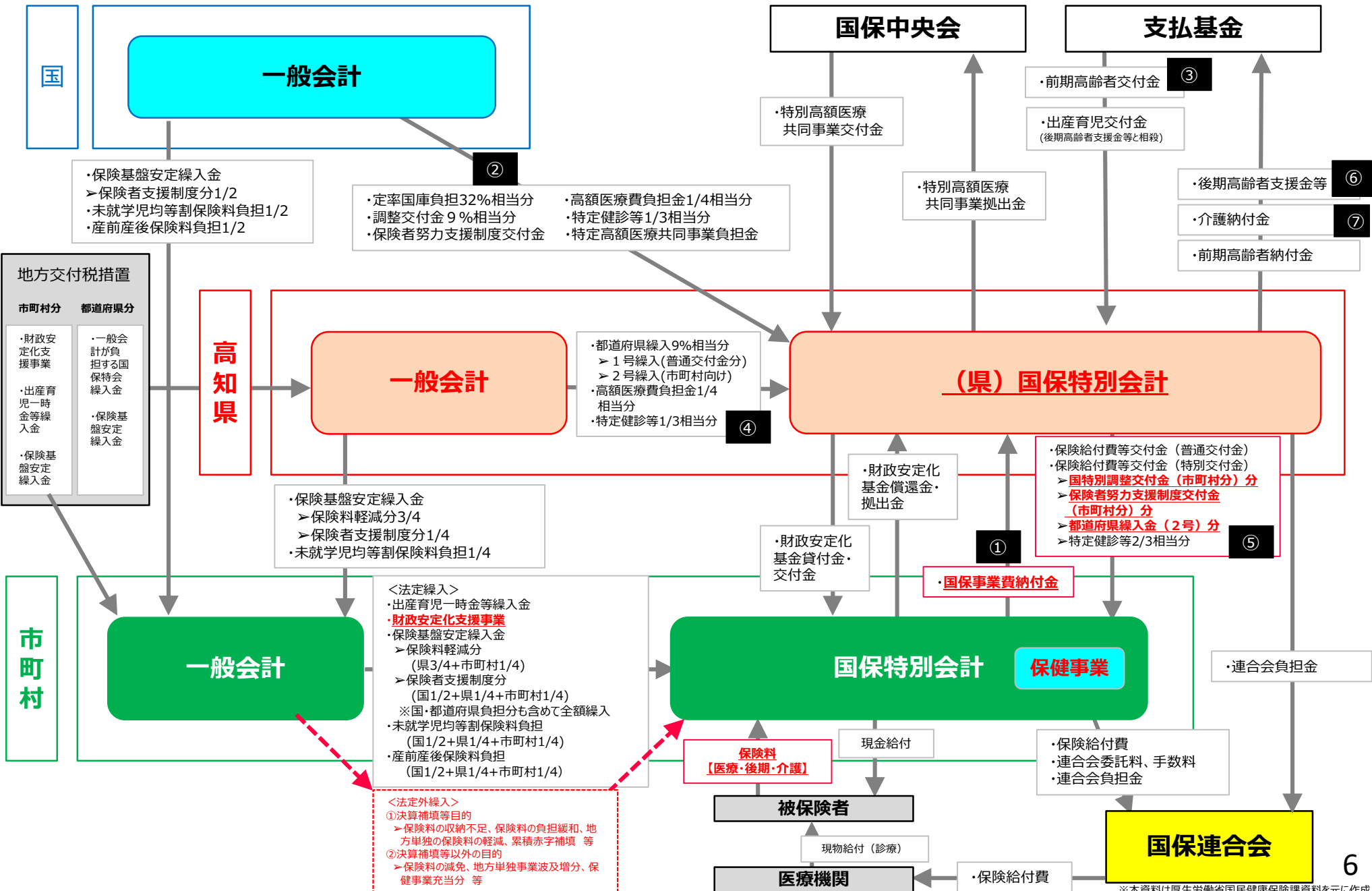


※端数処理の関係で計が一致しない場合があります。

◆主な歳出 ※【 】内は歳出先		内容	R7当初（案）	R6当初	R6→R7増減額	6→7増減率	増減要因など
保険給付費等交付金		※以下のとおり。	58,191,855	59,277,192	▲1,085,337	▲1.8%	
内 訳	①普通交付金【市町村】	各市町村の保険給付に要する費用を交付。	56,319,729	57,592,943	▲1,273,214	▲2.2%	被保険者数の減少。
	②特別交付金【市町村】 （※3区分の計）	市町村の個別の事情に応じて交付。	1,872,126	1,684,249	187,877	11.2%	国特調のメニュー（結核・精神に係る医療費が増）の増 ※3区分：国特調、保険者努力支援、特定健診等負担金
③後期高齢者支援金等【社会保険診療報酬支払基金（【支払基金】）】		後期高齢者医療制度への支え合いのための経費。	9,499,954	10,048,238	▲548,284	▲5.5%	被保険者数の減少。
④介護納付金【支払基金】		介護保険制度への支え合いのための経費。	2,970,346	3,370,944	▲400,598	▲11.9%	被保険者数の減少。
⑤保健事業費		被保険者の健康づくりと医薬品の適正使用に向けた取組	65,606	44,561	21,045	47.2%	医療費分析の拡充による増。
⑥国保財政調整基金積立金		基金への積立金	4,882	1,430	3,452	241.4%	運用率の改定。

◆主な歳入 ※【 】内は歳入元		内容	R7当初（案）	R6当初	R6→R7増減額	6→7増減率	増減要因など
(1)国保事業費納付金【市町村】			19,137,818	20,047,172	▲909,354	▲4.5%	・保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金の減少。
内 訳	・医療給付費分	・市町村の医療に要する費用を賄うための「保険給付費等交付金」に充てるため、県が県全体の保険給付費等の見込みに基づき算定。	13,485,898	13,805,408	▲319,510	▲2.3%	
	・後期高齢者支援金等分	・各市町村の所得水準、被保険者数などに応じて配分する。	4,311,853	4,656,895	▲345,042	▲7.4%	
	・介護納付金分		1,340,067	1,584,869	▲244,802	▲15.5%	
(2)前期高齢者交付金【支払基金】		前期高齢者の加入率の偏在による不均衡を全保険者で調整。 当該年度は概算交付され、2年後に精算する方式。 ※国係数により算定。	26,212,092	25,268,509	943,583	3.7%	前期高齢者数（推計）は減少しているが、給付見込額7年度伸率（国係数）の増加により増加 R6推計：67,750人 R7推計：63,804人（▲3,946人）
(3)療養給付費等負担金【国】		保険給付費から前期高齢者交付金などを控除した額の32%を国から交付。	12,504,747	13,411,854	▲907,107	▲6.8%	保険給付費の減少に伴う国負担対象額の減少。
(4)国民健康保険財政調整交付金【国】		都道府県間の財政力の不均衡などを調整。（全国平均で保険給付費等の9%。 （普調は7%、特調は2%））	6,942,522	6,903,805	38,717	0.6%	・普調：5,469,525千円 ・特調：1,472,997千円
(5)高額医療費負担金【国】		1件90万円超のレセプトの発生による国保財政への影響の緩和を図るため、対象経費の1/4を負担。	531,899	609,910	▲78,011	▲12.8	制度改正による対象額の減少 〔 R6まで：1件80万円超えを対象 R7以降：1件90万円超えを対象 〕
(6)国民健康保険保険者努力支援制度交付金【国】		個人へのインセンティブの提供など、保険者としての努力を行う都道府県や市町村に交付。	752,433	884,846	▲132,413	▲15.0%	県・市町村分共に減少。
(7)特定健康診査等負担金【国】		特定健康診査・特定保健指導に要する経費の1/3を負担。	97,972	107,161	▲9,189	▲8.6%	対象者数の減少。
(8)一般会計繰入金		※以下のとおり。	4,209,180	4,572,494	▲363,314	▲7.9%	
主なもの	・県・繰入金 （旧の県調整交付金）	保険給付費から前期高齢者交付金などを控除した額の9%を一般会計から繰入。	3,576,564	3,852,654	▲276,090	▲7.2%	保険給付費の減少。
	・高額医療費負担金(県)	1件90万円超のレセプトの発生による国保財政への影響の緩和を図るため、対象経費の1/4を負担。	531,899	609,910	▲78,011	▲12.8	(5)参照
	・特定健康診査等負担金(県)	特定健康診査・特定保健指導に要する経費の1/3を負担。	97,972	107,161	▲9,189	▲8.6%	対象者数の減少。
(9)基金繰入金		国保財政調整基金の活用により、国保事業費納付金を抑制。	349,041	957,000	▲607,959	▲63.5%	・激変緩和措置：349,041千円

(参考) 国民健康保険財政の仕組み



令和7年度 高知県国民健康保険事業特別会計 当初予算について

令和7年度 県国保特会の予算規模 70,978,068千円【対前年度当初比 2,093,607千円減、2.95%減】

歳出

<県国保特会からの主な歳出>

- 保険給付費等交付金（普通交付金）（市町村） 56,319,729千円
- 保険給付費等交付金（特別交付金）（市町村） 1,872,126千円
- 後期高齢者支援金等（社会保険診療報酬支払基金） 9,449,954千円
- 介護納付金（社会保険診療報酬支払基金） 2,970,346千円
- 被保険者の健康づくりと医療費適正化推進事業（県実施） 65,606千円

<県一般会計からの主な歳出>

- 保険基盤安定負担金 2,559,827千円
- ・保険料軽減分【県負担分3/4（市町村1/4）】（市町村） 2,159,674千円
- ・保険者支援分【県負担分1/4（国1/2、市町村1/4）】（市町村） 400,153千円

県版データヘルス計画に基づき、県と市町村が一体となって効率的かつ効果的な保健事業を実施。

保険者努力支援交付金

○取組評価分：後発医薬品の使用割合や収率の向上など、保険者としての努力を行う都道府県や市町村に対する交付金。
○事業費分：都道府県や市町村が行う予防・健康づくり事業に要する費用に対する交付金。

国保事業費納付金

○保険給付費等交付金（普通交付金）、後期高齢者支援金等、介護納付金、前期高齢者納付金の財源とするため、県が算定し、市町村が県に納付。
○各市町村は、この額等をもとに、国保料率を決定し、賦課・徴収する。

一般会計繰入金

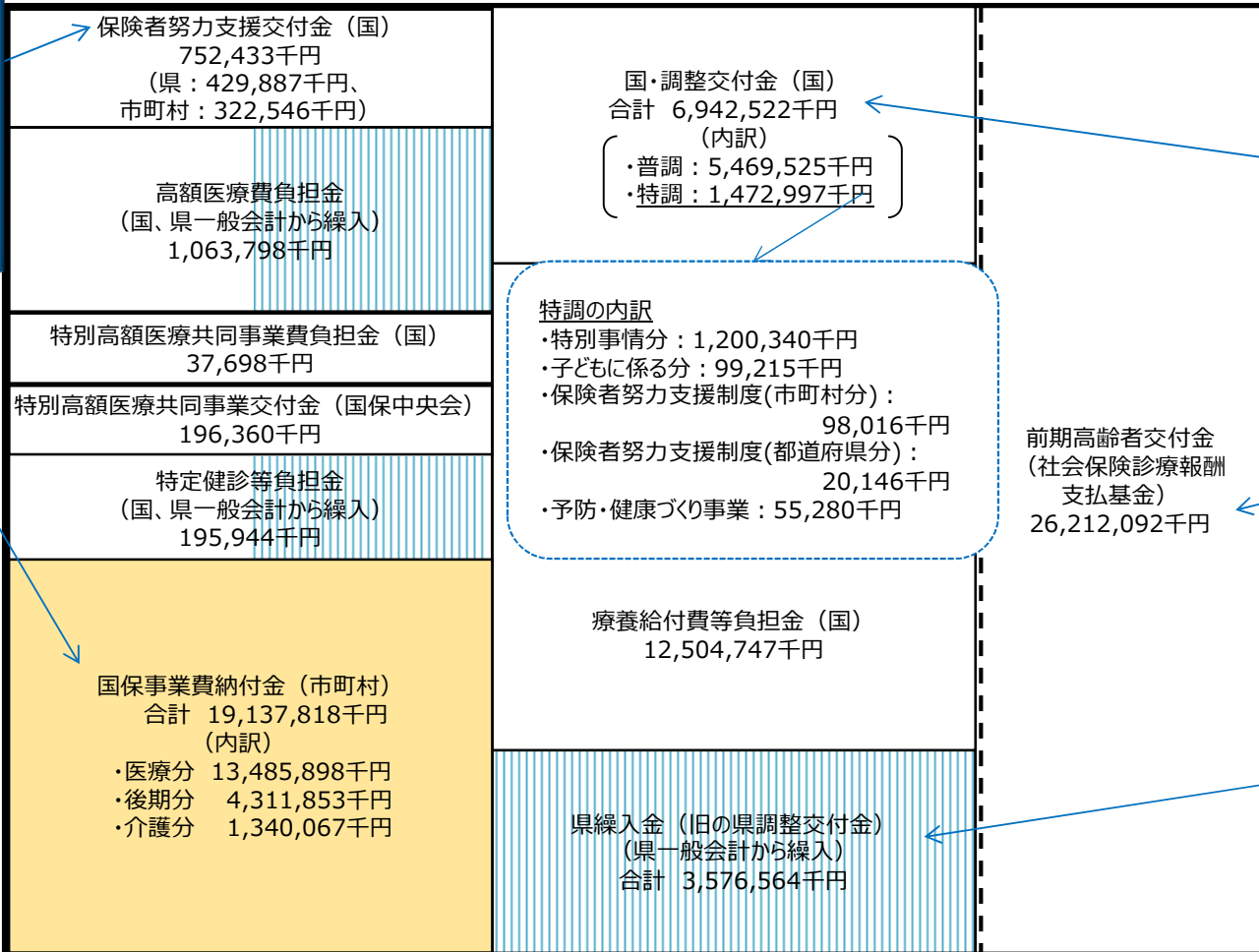
- 4,209,180千円（※2）
- 県繰入金（旧の県調交）
：3,576,564千円（再掲）
- 高額医療費負担金：531,899千円（再掲）
- 特定健診等負担金：97,972千円（再掲）
- 事務費等繰入金（総務費）：
2,745千円

一般会計繰出金 35,151千円

○予防・健康づくり事業の一部を一般会計で執行。

※1：（ ）書きは歳出先または歳入元。
※2：歳入の縦線部分は、県一般会計から国保特会への繰り入れ部分。

歳入（県国保特会）



50%

公費（国・県）50%

2. 令和7年度（令和6年度算定） 国保事業費納付金の本算定結果について

国民健康保険事業費納付金について

■ 国民健康保険事業費納付金とは

○ 国民健康保険保険給付費等交付金を賄うために都道府県が市町村から徴収するもの。

改革後の国保財政の仕組み(イメージ)

厚生労働省資料

○ 都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を、全額、市町村に対して支払う(保険給付費等交付金の交付)ことにより、国保財政の「入り」と「出」を管理する。

※ 都道府県にも国保特別会計を設置

○ 市町村は、都道府県が市町村ごとに決定した納付金を都道府県に納付する。

※ 納付金の額は、市町村ごとの医療費水準と所得水準を考慮

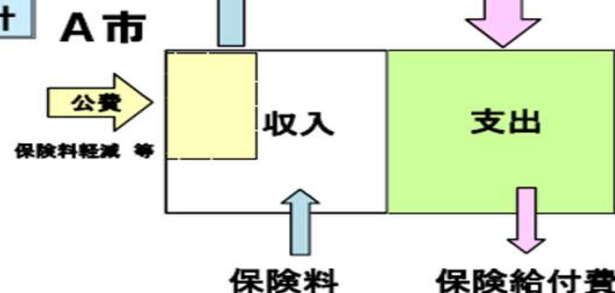
現行

改革後

都道府県の国保特別会計



市町村の国保特別会計

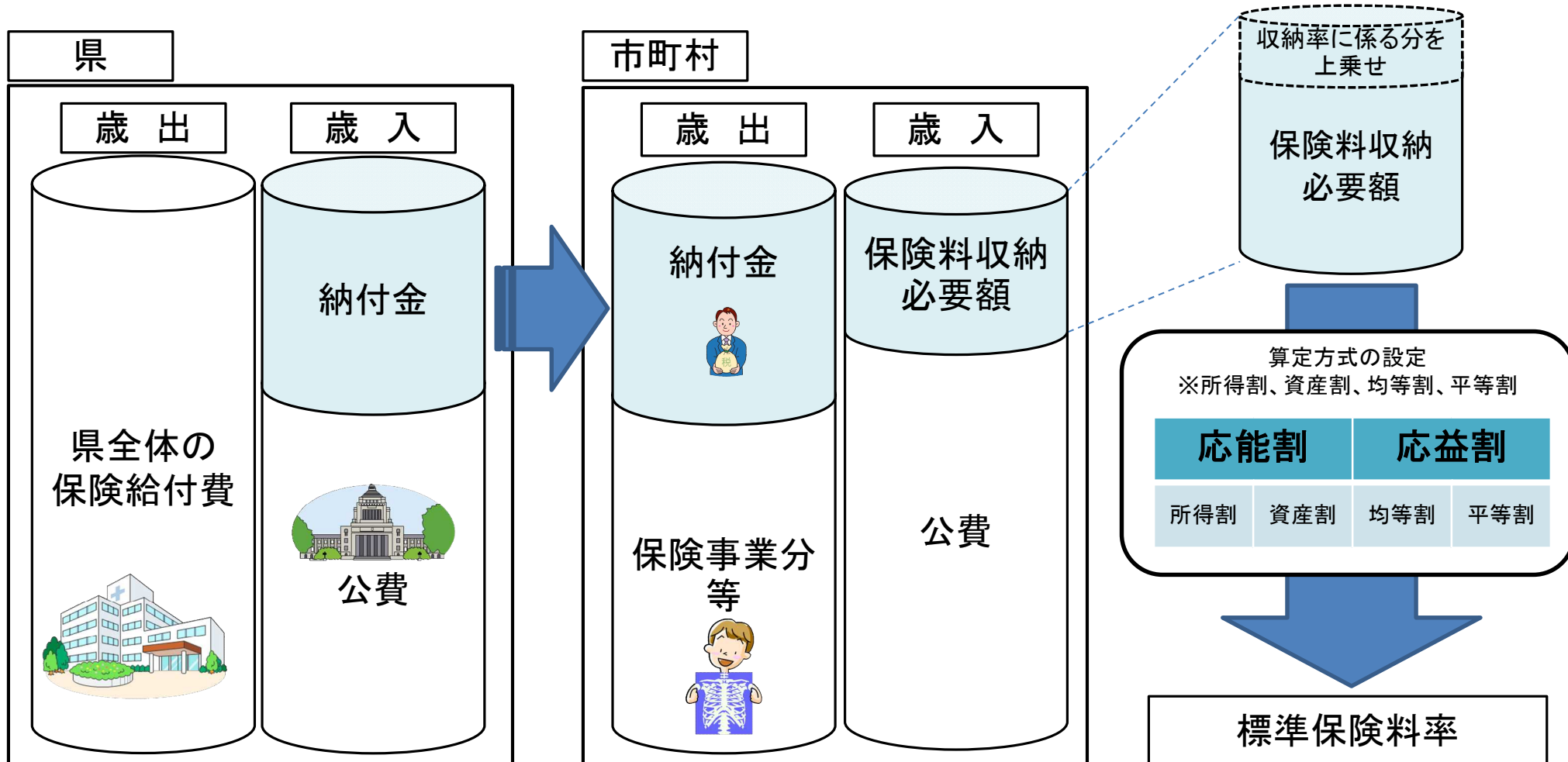


国保事業費納付金の位置づけ

(国民健康保険法 第75条の7)

都道府県は、当該都道府県の国民健康保険に関する特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金の交付に要する費用その他の国民健康保険事業に要する費用(前期高齢者納付金等及び後期高齢者支援金等並びに介護納付金の納付に要する費用を含む。)に充てるため、政令で定めるところにより、条例で、年度(毎年四月一日から翌年三月三十一日までをいう。以下同じ。)ごとに、当該都道府県内の市町村から、国民健康保険事業費納付金を徴収するものとする。

2 市町村は、前項の国民健康保険事業費納付金を納付しなければならない。



<算定結果の概要>

- 納付金総額：約191億円
 （前年度との差：▲約9.1億円（▲4.5%））
- 被保険者1人当たりの納付金額：145,420円
 （前年度との差：▲1円）
- 市町村毎の納付金総額：増加 2市町村、減少 32市町村
 ※被保険者一人当たりでは、増加 18市町村、減少 16市町村
- 激変緩和措置額
 - ・マクロベース：なし
 - ・ミクロベース：約3.5億円（17市町村が対象）

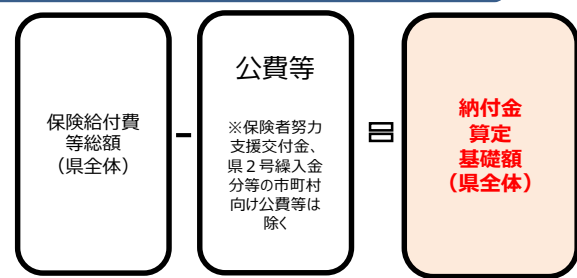


【参考①】算定の基礎となる数値 ※（ ）内は前年度の本算定結果との差、増減率

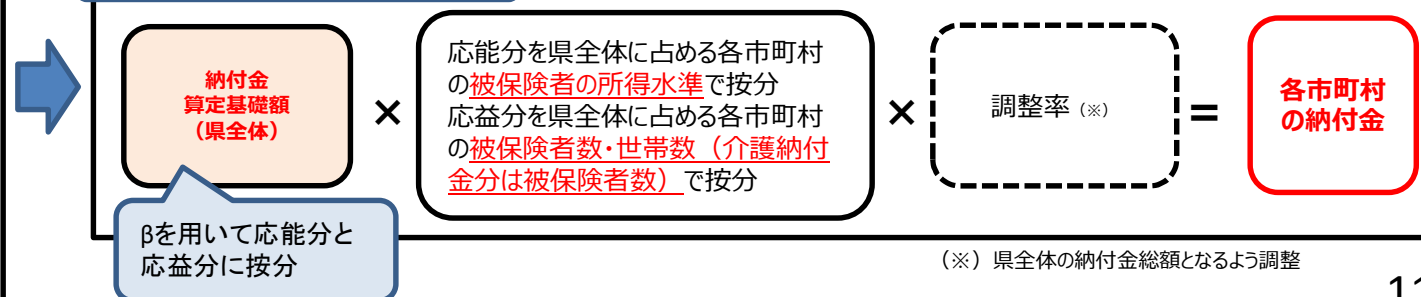
被保険者数：131,604人（▲6,252人、▲4.5%）
 所得（医療分）：約645億円（▲約21億円、▲3.2%）
 保険給付費：423,776円／人（+7,380円／人、+1.8%）

【参考②】納付金の算定式の概要

①県全体の納付金収納必要総額を算定



②各市町村ごとの納付金額を算定



参考資料（国保事業費納付金関係）

令和7年度納付金本算定における マクロベースの激変緩和措置の算定結果について

1. R7本算定（激変緩和前）

	納付金（医療分）	納付金（後期分）	納付金（介護分）	合計
合計	13,834,939,064	4,311,853,381	1,340,068,000	19,486,860,445
被保険者数	131,604	131,604	44,327	131,604
一人当たり納付金①	105,126	32,764	30,231	148,072

2. R7将来推計値（激変緩和前）（保険料方針）

	納付金（医療分）	納付金（後期分）	納付金（介護分）	合計
合計	14,845,175,752	4,729,547,886	1,853,348,279	21,428,071,917
被保険者数	138,005	138,005	46,388	138,005
一人当たり納付金②	107,570	34,271	39,953	155,270
判定結果	非該当	非該当	非該当	非該当

【マクロベースの激変緩和措置について】

- ・将来推計（R5実施）における、R7一人当たり納付金額（②）をR7本算定一人当たり納付金額（①（ミクロベースの激変緩和前））が超過する部分を激変緩和の対象金額とする。
- ・将来推計におけるR7一人当たり納付金額は、R12将来推計の結果を基として、年度間の増加額が一定になる線形補間により推計したもの。

令和7年度納付金本算定におけるマイクロベースの傾向と激変緩和措置について

マイクロベースの激変緩和措置 の適用状況（円）5/6

高知市	0
室戸市	0
安芸市	0
南国市	0
土佐市	0
須崎市	57,730,193
土佐清水市	38,225,650
宿毛市	41,746,848
四万十市	94,185,095
香南市	9,867,496
香美市	0
東洋町	0
奈半利町	0
田野町	0
安田町	0
北川村	25,550
馬路村	0
芸西村	0
大川村	0
土佐町	1,437,785
本山町	3,726,880
大豊町	0
佐川町	0
越知町	7,056,686
中土佐町	0
日高村	1,429,969
梶原町	6,857,549
大月町	13,462,981
三原村	2,348,771
いの町	0
津野町	7,456,429
仁淀川町	6,967,978
四万十町	32,905,101
黒潮町	23,609,333
県計	349,040,294

前年度激変緩和措置の適用 状況（円）6/6

高知市	0
室戸市	0
安芸市	0
南国市	0
土佐市	0
須崎市	63,575,902
土佐清水市	35,455,935
宿毛市	51,422,331
四万十市	124,366,684
香南市	31,085,600
香美市	0
東洋町	0
奈半利町	0
田野町	0
安田町	0
北川村	137,676
馬路村	251,290
芸西村	0
大川村	0
土佐町	3,576,066
本山町	4,431,042
大豊町	0
佐川町	0
越知町	10,555,076
中土佐町	0
日高村	2,001,280
梶原町	6,798,564
大月町	15,182,717
三原村	3,358,690
いの町	0
津野町	10,931,760
仁淀川町	8,487,225
四万十町	50,094,209
黒潮町	26,049,569
県計	447,761,616

総括

1. 算定方式の変更に伴う納付金額の増額及び激変緩和措置
 ○令和6年度納付金から医療費指数反映係数 α を1から0に変更したこと
 に伴い、医療費が低い傾向にある市町村を中心に激変緩和措置を適用。
2. 算定方式の変更に伴う納付金額の減額
 ○令和6年度納付金から医療費指数反映係数 α を1から0に変更したこと
 に伴い、医療費が高い傾向にある市町村を中心に納付金額が減額。
3. 激変緩和（マイクロベース）の財源
 ○県基金を活用する。

令和 7 年度の国保事業費納付金 **（総額）** の本算定結果について

【留意事項】
▼ここで示す額は、令和 6 年12月に国から示された確定係数に基づき算定した「納付金総額」にマクロベース・ミクロベースの激変緩和措置に加えて算定したもの。
▼被保険者が市町村に納める保険料税額ではないことに留意すること。

（金額単位：円）

No.	保険者名	①R7本算定（激変緩和措置後）				②R6本算定（激変緩和措置後）				③差額（①-②）				④増減率（③/②）			
		医療分	後期分	介護分	合計額	医療分	後期分	介護分	合計額	医療分	後期分	介護分	合計額	医療分	後期分	介護分	合計額
1	高知市	5,571,286,010	1,732,082,056	542,560,594	7,845,928,660	5,718,863,878	1,858,550,711	637,040,239	8,214,454,828	▲ 147,577,868	▲ 126,468,655	▲ 94,479,645	▲ 368,526,168	▲ 2.6%	▲ 6.8%	▲ 14.8%	▲ 4.5%
2	室戸市	321,365,994	92,459,963	31,700,071	445,526,028	334,549,122	101,338,485	37,643,981	473,531,588	▲ 13,183,128	▲ 8,878,522	▲ 5,943,910	▲ 28,005,560	▲ 3.9%	▲ 8.8%	▲ 15.8%	▲ 5.9%
3	安芸市	448,399,317	150,919,951	52,474,383	651,793,651	467,846,304	163,797,441	63,985,144	695,628,889	▲ 19,446,987	▲ 12,877,490	▲ 11,510,761	▲ 43,835,238	▲ 4.2%	▲ 7.9%	▲ 18.0%	▲ 6.3%
4	南国市	852,315,800	263,757,686	81,211,922	1,197,285,408	886,516,247	287,795,991	95,522,199	1,269,834,437	▲ 34,200,447	▲ 24,038,305	▲ 14,310,277	▲ 72,549,029	▲ 3.9%	▲ 8.4%	▲ 15.0%	▲ 5.7%
5	土佐市	610,947,634	187,626,081	61,991,734	860,565,449	632,194,237	204,708,870	73,399,210	910,302,317	▲ 21,246,603	▲ 17,082,789	▲ 11,407,476	▲ 49,736,868	▲ 3.4%	▲ 8.3%	▲ 15.5%	▲ 5.5%
6	須崎市	469,603,200	168,762,402	53,739,201	692,104,803	464,707,805	176,955,488	62,711,086	704,374,379	4,895,395	▲ 8,193,086	▲ 8,971,885	▲ 12,269,576	1.1%	▲ 4.6%	▲ 14.3%	▲ 1.7%
7	土佐清水市	282,990,607	95,299,289	28,903,171	407,193,067	295,984,098	105,817,393	35,420,337	437,221,828	▲ 12,993,491	▲ 10,518,104	▲ 6,517,166	▲ 30,028,761	▲ 4.4%	▲ 9.9%	▲ 18.4%	▲ 6.9%
8	宿毛市	396,520,827	132,655,322	41,819,834	570,995,983	405,935,150	145,860,929	49,541,621	601,337,700	▲ 9,414,323	▲ 13,205,607	▲ 7,721,787	▲ 30,341,717	▲ 2.3%	▲ 9.1%	▲ 15.6%	▲ 5.0%
9	四万十市	567,117,874	212,581,496	65,559,686	845,259,056	548,322,033	226,837,739	77,275,020	852,434,792	18,795,841	▲ 14,256,243	▲ 11,715,334	▲ 7,175,736	3.4%	▲ 6.3%	▲ 15.2%	▲ 0.8%
10	香南市	678,085,732	215,483,668	69,378,351	962,947,751	695,433,409	237,720,330	81,785,674	1,014,939,413	▲ 17,347,677	▲ 22,236,662	▲ 12,407,323	▲ 51,991,662	▲ 2.5%	▲ 9.4%	▲ 15.2%	▲ 5.1%
11	香美市	566,739,224	175,706,213	50,930,073	793,375,510	573,205,686	186,577,340	61,114,922	820,897,948	▲ 6,466,462	▲ 10,871,127	▲ 10,184,849	▲ 27,522,438	▲ 1.1%	▲ 5.8%	▲ 16.7%	▲ 3.4%
12	東洋町	60,255,430	18,095,019	5,324,621	83,675,070	59,542,270	18,510,972	6,826,080	84,879,322	713,160	▲ 415,953	▲ 1,501,459	▲ 1,204,252	1.2%	▲ 2.2%	▲ 22.0%	▲ 1.4%
13	奈半利町	68,440,143	20,899,743	5,975,443	95,315,329	73,052,278	23,516,712	7,382,240	103,951,230	▲ 4,612,135	▲ 2,616,969	▲ 1,406,797	▲ 8,635,901	▲ 6.3%	▲ 11.1%	▲ 19.1%	▲ 8.3%
14	田野町	61,838,000	19,290,603	5,686,476	86,815,079	61,527,986	20,156,341	6,871,925	88,556,252	310,014	▲ 865,738	▲ 1,185,449	▲ 1,741,173	0.5%	▲ 4.3%	▲ 17.3%	▲ 2.0%
15	安田町	61,794,352	18,883,554	6,069,096	86,747,002	63,412,828	20,718,671	7,376,984	91,508,483	▲ 1,618,476	▲ 1,835,117	▲ 1,307,888	▲ 4,761,481	▲ 2.6%	▲ 8.9%	▲ 17.7%	▲ 5.2%
16	北川村	29,398,820	9,420,551	3,016,556	41,835,927	29,093,789	9,704,138	2,955,358	41,753,285	305,031	▲ 283,587	61,198	82,642	1.0%	▲ 2.9%	2.1%	0.2%
17	馬路村	13,196,306	4,462,920	1,052,472	18,711,698	14,701,118	5,311,475	1,214,875	21,227,468	▲ 1,504,812	▲ 848,555	▲ 162,403	▲ 2,515,770	▲ 10.2%	▲ 16.0%	▲ 13.4%	▲ 11.9%
18	芸西村	129,807,261	44,611,862	17,129,252	191,548,375	140,002,288	50,030,564	19,306,125	209,338,977	▲ 10,195,027	▲ 5,418,702	▲ 2,176,873	▲ 17,790,602	▲ 7.3%	▲ 10.8%	▲ 11.3%	▲ 8.5%
19	大川村	7,126,256	2,288,519	563,411	9,978,186	6,804,355	2,407,062	529,568	9,740,985	321,901	▲ 118,543	33,843	237,201	4.7%	▲ 4.9%	6.4%	2.4%
20	土佐町	71,358,447	23,659,713	6,484,389	101,502,549	72,096,114	25,170,087	7,441,958	104,708,159	▲ 737,667	▲ 1,510,374	▲ 957,569	▲ 3,205,610	▲ 1.0%	▲ 6.0%	▲ 12.9%	▲ 3.1%
21	本山町	59,994,307	20,396,363	5,123,719	85,514,389	64,737,705	23,969,760	7,694,035	96,401,500	▲ 4,743,398	▲ 3,573,397	▲ 2,570,316	▲ 10,887,111	▲ 7.3%	▲ 14.9%	▲ 33.4%	▲ 11.3%
22	大豊町	74,752,422	20,828,265	5,869,675	101,450,362	81,057,358	23,891,886	6,629,179	111,578,423	▲ 6,304,936	▲ 3,063,621	▲ 759,504	▲ 10,128,061	▲ 7.8%	▲ 12.8%	▲ 11.5%	▲ 9.1%
23	佐川町	264,180,494	81,043,476	22,078,281	367,302,251	274,791,084	88,681,491	27,696,994	391,169,569	▲ 10,610,590	▲ 7,638,015	▲ 5,618,713	▲ 23,867,318	▲ 3.9%	▲ 8.6%	▲ 20.3%	▲ 6.1%
24	越知町	108,728,413	36,929,605	11,039,779	156,697,797	112,539,580	40,629,567	13,933,430	167,102,577	▲ 3,811,167	▲ 3,699,962	▲ 2,893,651	▲ 10,404,780	▲ 3.4%	▲ 9.1%	▲ 20.8%	▲ 6.2%
25	中土佐町	149,413,083	46,506,566	13,761,603	209,681,252	160,222,067	52,543,464	16,659,367	229,424,898	▲ 10,808,984	▲ 6,036,898	▲ 2,897,764	▲ 19,743,646	▲ 6.7%	▲ 11.5%	▲ 17.4%	▲ 8.6%
26	日高村	102,658,628	33,058,633	10,946,730	146,663,991	102,435,674	34,753,830	11,157,179	148,346,683	222,954	▲ 1,695,197	▲ 210,449	▲ 1,682,692	0.2%	▲ 4.9%	▲ 1.9%	▲ 1.1%
27	梶原町	65,417,863	22,018,981	5,180,668	92,617,512	70,749,626	25,084,911	7,328,709	103,163,246	▲ 5,331,763	▲ 3,065,930	▲ 2,148,041	▲ 10,545,734	▲ 7.5%	▲ 12.2%	▲ 29.3%	▲ 10.2%
28	大月町	120,615,040	41,879,786	11,738,378	174,233,204	119,267,266	44,456,947	14,779,790	178,504,003	1,347,774	▲ 2,577,161	▲ 3,041,412	▲ 4,270,799	1.1%	▲ 5.8%	▲ 20.6%	▲ 2.4%
29	三原村	35,448,324	12,192,971	3,832,249	51,473,544	36,736,221	13,578,053	4,456,054	54,770,328	▲ 1,287,897	▲ 1,385,082	▲ 623,805	▲ 3,296,784	▲ 3.5%	▲ 10.2%	▲ 14.0%	▲ 6.0%
30	いの町	465,563,949	143,588,903	39,527,679	648,680,531	469,784,837	152,538,480	45,894,450	668,217,767	▲ 4,220,888	▲ 8,949,577	▲ 6,366,771	▲ 19,537,236	▲ 0.9%	▲ 5.9%	▲ 13.9%	▲ 2.9%
31	津野町	103,870,779	35,382,282	9,833,503	149,086,564	103,046,644	37,874,450	11,896,118	152,817,212	824,135	▲ 2,492,168	▲ 2,062,615	▲ 3,730,648	0.8%	▲ 6.6%	▲ 17.3%	▲ 2.4%
32	仁淀川町	90,944,250	29,683,177	8,238,486	128,865,913	93,324,346	32,251,362	9,322,892	134,898,600	▲ 2,380,096	▲ 2,568,185	▲ 1,084,406	▲ 6,032,687	▲ 2.6%	▲ 8.0%	▲ 11.6%	▲ 4.5%
33	四万十町	345,086,905	119,835,030	35,145,849	500,067,784	342,963,699	129,607,369	42,763,386	515,334,454	2,123,206	▲ 9,772,339	▲ 7,617,537	▲ 15,266,670	0.6%	▲ 7.5%	▲ 17.8%	▲ 3.0%
34	黒潮町	230,637,079	79,562,732	26,180,665	336,380,476	229,961,712	85,547,690	29,312,476	344,821,878	675,367	▲ 5,984,958	▲ 3,131,811	▲ 8,441,402	0.3%	▲ 7.0%	▲ 10.7%	▲ 2.4%
	県計	13,485,898,770	4,311,853,381	1,340,068,000	19,137,820,151	13,805,408,814	4,656,895,999	1,584,868,605	20,047,173,418	▲ 319,510,044	▲ 345,042,618	▲ 244,800,605	▲ 909,353,267	▲ 2.3%	▲ 7.4%	▲ 15.4%	▲ 4.5%

令和 7 年度の国保事業費納付金（一般被保険者 1 人当たり）の本算定結果について

【留意事項】
▼ここで示す額は、令和 6 年12月に国から示された確定係数に基づき算定した「納付金総額」にマクロベース・ミクロベースの激変緩和措置に加えて算定したもの。
▼被保険者が市町村に納める保険料税額ではないことに留意すること。

(金額単位：円)

No.	保険者名	①R 7 本算定（激変緩和措置後）				②R 6 本算定（激変緩和措置後）				③差額（①-②）				④増減率（③/②）			
		医療分	後期分	介護分	合計額	医療分	後期分	介護分	合計額	医療分	後期分	介護分	合計額	医療分	後期分	介護分	合計額
1	高知市	107,171	33,319	29,608	150,927	105,159	34,175	33,891	151,048	2,012	▲ 856	▲ 4,283	▲ 121	1.9%	▲ 2.5%	▲ 12.6%	▲ 0.1%
2	室戸市	105,504	30,355	29,710	146,266	102,938	31,181	33,284	145,702	2,566	▲ 827	▲ 3,574	564	2.5%	▲ 2.7%	▲ 10.7%	0.4%
3	安芸市	103,556	34,854	33,920	150,530	102,306	35,818	39,183	152,117	1,250	▲ 964	▲ 5,262	▲ 1,587	1.2%	▲ 2.7%	▲ 13.4%	▲ 1.0%
4	南国市	103,928	32,162	29,824	145,993	102,298	33,210	34,373	146,531	1,630	▲ 1,048	▲ 4,548	▲ 538	1.6%	▲ 3.2%	▲ 13.2%	▲ 0.4%
5	土佐市	105,100	32,277	30,949	148,042	103,554	33,531	35,187	149,108	1,547	▲ 1,254	▲ 4,237	▲ 1,066	1.5%	▲ 3.7%	▲ 12.0%	▲ 0.7%
6	須崎市	96,885	34,818	34,760	142,790	92,553	35,243	39,243	140,286	4,332	▲ 425	▲ 4,483	2,505	4.7%	▲ 1.2%	▲ 11.4%	1.8%
7	土佐清水市	93,705	31,556	29,403	134,832	89,448	31,979	34,091	132,131	4,257	▲ 423	▲ 4,688	2,701	4.8%	▲ 1.3%	▲ 13.8%	2.0%
8	宿毛市	93,167	31,169	29,183	134,163	89,433	32,135	33,956	132,482	3,735	▲ 966	▲ 4,772	1,680	4.2%	▲ 3.0%	▲ 14.1%	1.3%
9	四万十市	85,166	31,924	29,373	126,935	80,494	33,300	33,818	125,137	4,672	▲ 1,376	▲ 4,446	1,798	5.8%	▲ 4.1%	▲ 13.1%	1.4%
10	香南市	103,921	33,024	31,223	147,578	101,791	34,795	36,349	148,557	2,131	▲ 1,771	▲ 5,126	▲ 979	2.1%	▲ 5.1%	▲ 14.1%	▲ 0.7%
11	香美市	104,816	32,496	30,961	146,731	102,854	33,479	36,184	147,299	1,962	▲ 983	▲ 5,224	▲ 568	1.9%	▲ 2.9%	▲ 14.4%	▲ 0.4%
12	東洋町	114,554	34,401	31,884	159,078	104,644	32,532	37,098	149,173	9,910	1,869	▲ 5,214	9,905	9.5%	5.7%	▲ 14.1%	6.6%
13	奈半利町	97,632	29,814	27,285	135,971	93,417	30,073	30,759	132,930	4,215	▲ 258	▲ 3,474	3,041	4.5%	▲ 0.9%	▲ 11.3%	2.3%
14	田野町	97,536	30,427	27,208	136,932	96,742	31,692	31,523	139,239	794	▲ 1,266	▲ 4,315	▲ 2,307	0.8%	▲ 4.0%	▲ 13.7%	▲ 1.7%
15	安田町	97,931	29,926	28,228	137,475	97,558	31,875	34,312	140,782	373	▲ 1,948	▲ 6,083	▲ 3,307	0.4%	▲ 6.1%	▲ 17.7%	▲ 2.3%
16	北川村	99,320	31,826	26,934	141,338	97,630	32,564	33,584	140,112	1,690	▲ 738	▲ 6,650	1,226	1.7%	▲ 2.3%	▲ 19.8%	0.9%
17	馬路村	112,789	38,145	30,071	159,929	113,086	40,858	32,834	163,288	▲ 297	▲ 2,713	▲ 2,764	▲ 3,359	▲ 0.3%	▲ 6.6%	▲ 8.4%	▲ 2.1%
18	芸西村	108,990	37,457	37,730	160,830	111,378	39,802	43,385	166,539	▲ 2,388	▲ 2,344	▲ 5,655	▲ 5,709	▲ 2.1%	▲ 5.9%	▲ 13.0%	▲ 3.4%
19	大川村	93,767	30,112	24,496	131,292	91,951	32,528	33,098	131,635	1,816	▲ 2,416	▲ 8,602	▲ 343	2.0%	▲ 7.4%	▲ 26.0%	▲ 0.3%
20	土佐町	99,524	32,998	29,609	141,566	97,296	33,968	35,779	141,307	2,228	▲ 970	▲ 6,170	259	2.3%	▲ 2.9%	▲ 17.2%	0.2%
21	本山町	96,454	32,792	30,681	137,483	93,417	34,588	36,638	139,108	3,037	▲ 1,797	▲ 5,957	▲ 1,625	3.3%	▲ 5.2%	▲ 16.3%	▲ 1.2%
22	大豊町	102,260	28,493	25,858	138,783	103,258	30,436	29,996	142,138	▲ 997	▲ 1,943	▲ 4,139	▲ 3,355	▲ 1.0%	▲ 6.4%	▲ 13.8%	▲ 2.4%
23	佐川町	103,967	31,894	29,998	144,550	104,048	33,579	35,555	148,114	▲ 81	▲ 1,684	▲ 5,557	▲ 3,564	▲ 0.1%	▲ 5.0%	▲ 15.6%	▲ 2.4%
24	越知町	95,965	32,595	30,413	138,303	92,931	33,550	35,097	137,987	3,034	▲ 956	▲ 4,684	316	3.3%	▲ 2.8%	▲ 13.3%	0.2%
25	中土佐町	105,592	32,867	30,787	148,185	104,584	34,297	36,454	149,755	1,009	▲ 1,430	▲ 5,667	▲ 1,571	1.0%	▲ 4.2%	▲ 15.5%	▲ 1.0%
26	日高村	98,615	31,757	31,099	140,888	96,637	32,787	33,505	139,950	1,978	▲ 1,030	▲ 2,406	938	2.0%	▲ 3.1%	▲ 7.2%	0.7%
27	梶原町	96,629	32,524	31,783	136,806	92,847	32,920	37,777	135,385	3,782	▲ 395	▲ 5,994	1,421	4.1%	▲ 1.2%	▲ 15.9%	1.0%
28	大月町	93,500	32,465	29,493	135,064	89,607	33,401	33,139	134,113	3,893	▲ 936	▲ 3,645	952	4.3%	▲ 2.8%	▲ 11.0%	0.7%
29	三原村	97,119	33,405	29,707	141,023	93,955	34,726	31,603	140,078	3,164	▲ 1,321	▲ 1,896	946	3.4%	▲ 3.8%	▲ 6.0%	0.7%
30	いの町	104,480	32,224	28,560	145,575	102,506	33,284	33,137	145,804	1,974	▲ 1,060	▲ 4,576	▲ 229	1.9%	▲ 3.2%	▲ 13.8%	▲ 0.2%
31	津野町	94,001	32,020	29,980	134,920	90,870	33,399	35,092	134,759	3,131	▲ 1,379	▲ 5,112	161	3.4%	▲ 4.1%	▲ 14.6%	0.1%
32	仁淀川町	96,034	31,344	30,741	136,078	92,860	32,091	35,181	134,227	3,174	▲ 746	▲ 4,440	1,851	3.4%	▲ 2.3%	▲ 12.6%	1.4%
33	四万十町	91,754	31,863	31,663	132,961	88,188	33,327	36,550	132,511	3,566	▲ 1,464	▲ 4,887	451	4.0%	▲ 4.4%	▲ 13.4%	0.3%
34	黒潮町	90,731	31,299	29,887	132,329	87,140	32,417	34,979	130,664	3,591	▲ 1,117	▲ 5,092	1,665	4.1%	▲ 3.4%	▲ 14.6%	1.3%
	県計	102,473	32,764	30,231	145,420	100,144	33,781	34,777	145,421	2,330	▲ 1,017	▲ 4,546	▲ 1	2.3%	▲ 3.0%	▲ 13.1%	▲ 0.0%

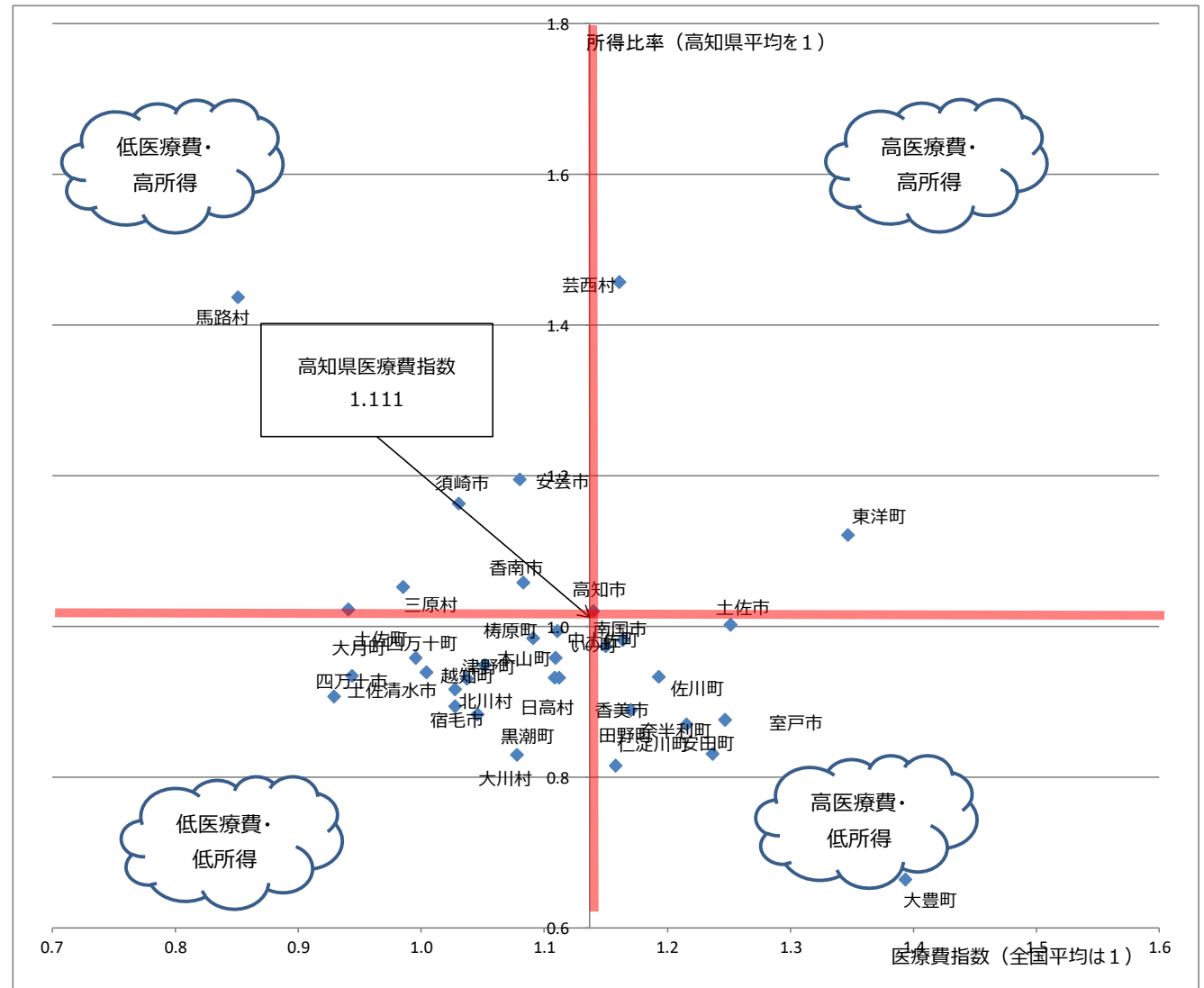
※合計額（医療分、後期分、介護分の合計）は、医療分と後期分と介護分の合計額を一般被保険者数で除しているため、医療分、後期分、介護分の合計額とは一致しない。

令和7年度 国保事業費納付金の本算定（参考）

「医療費指数（年齢調整後）」（令和3年度～令和5年度の平均）と「所得」（令和4年度～令和6年度の平均）について

	医療費指数 (R3～R5 平均)		所得比率 (R4～R6 医療分平均)	
	X	順位	Y	順位
高知市	1.140	13	1.020	9
室戸市	1.247	4	0.876	29
安芸市	1.080	20	1.195	3
南国市	1.150	12	0.974	14
土佐市	1.251	3	1.003	10
須崎市	1.031	25	1.162	4
四万十市	0.929	33	0.907	25
土佐清水市	1.028	26	0.894	26
宿毛市	1.037	24	0.930	23
東洋町	1.347	2	1.121	5
奈半利町	1.158	11	0.815	33
田野町	1.170	8	0.888	27
安田町	1.237	5	0.831	31
北川村	1.027	27	0.916	24
馬路村	0.851	34	1.436	2
芸西村	1.161	10	1.457	1
香美市	1.164	9	0.982	13
香南市	1.083	19	1.058	6
大川村	1.077	21	0.829	32
土佐町	0.986	30	1.052	7
本山市	1.109	16	0.958	16
大豊町	1.393	1	0.663	34
いの町	1.091	18	0.984	12
仁淀川町	1.216	6	0.870	30
佐川町	1.193	7	0.933	20
越知町	1.004	28	0.939	18
中土佐町	1.111	15	0.994	11
四万十町	0.944	31	0.934	19
日高村	1.112	14	0.932	22
津野町	1.109	17	0.932	21
梼原町	1.052	22	0.949	17
黒潮町	1.046	23	0.883	28
大月町	0.995	29	0.958	15
三原村	0.941	32	1.022	8
高知県平均	1.102		1.000	

※数値は、「国保事業費納付金等算定標準システム」から引用。



※各市町村の医療費指数は、特別高額医療費を共同負担後の数値

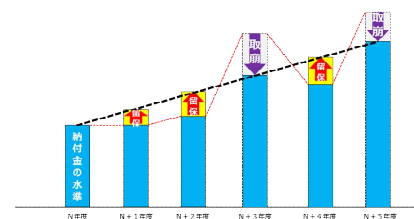
1. 激変緩和措置の必要性

- 統一保険料の導入に伴う算定方式の見直しにより、標準保険料ベースでの保険料負担が増加する団体が出てくる。
 - 保険料の完全統一までの間、被保険者にとって年度間の急激な負担の変化が生じないように対策を講じる必要がある。
- ※ 市町村間の公平性を確保するために、経過措置期間中において適正かつ計画的な経営努力を行うことが激変緩和措置の要件となるのではないかな。

2. 激変緩和措置の方向性（案）

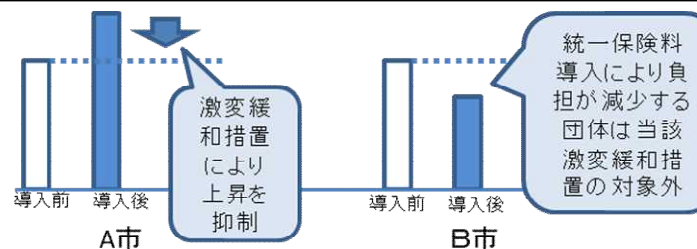
① マクロベースでの調整

- ・今後、県内国保の医療費及び納付金水準の将来推計を行うことを前提に、納付金の伸び率を長期的に一定に保つ調整を県全体で行うことで、経過措置期間中の市町村の計画的な取組を支援。
- ・調整財源としては、県の国保財政調整基金を活用予定。



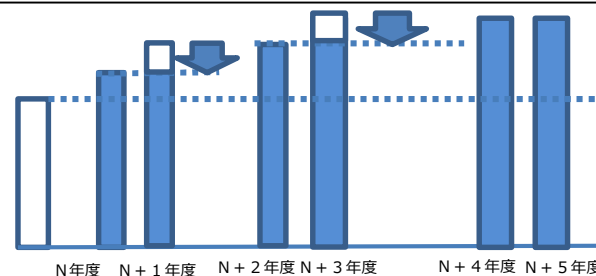
② ミクロベースでの調整

- ・各市町村ごとの算定の変化を踏まえた調整を実施。
- ・例えば、統一保険料導入の前後の標準保険料ベースの負担の変化を市町村ごとで比較し、算定方法の見直しによって負担が増加する団体に対して、可能な限り、県繰入金等の毎年度の経常的な収入を活用し、納付金額を圧縮することを想定。



③ 市町村独自の調整

- ・一定のルール下で計画的な取組を行うことを前提に、市町村が独自調整を行う仕組みの導入を検討する。
- ・財源は各市町村が市町村の基金等を想定。（一般会計からの赤字繰入を行わないことが前提）
- ・前提条件として、完全統一までの計画的な保険料引き上げが前提となる。



国保事業費納付金算定の基本的な考え方

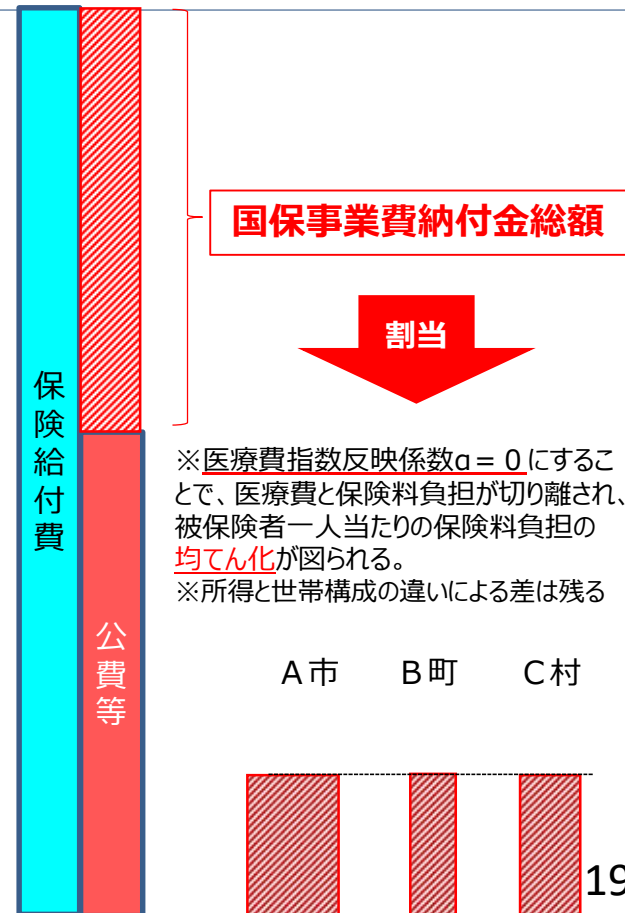
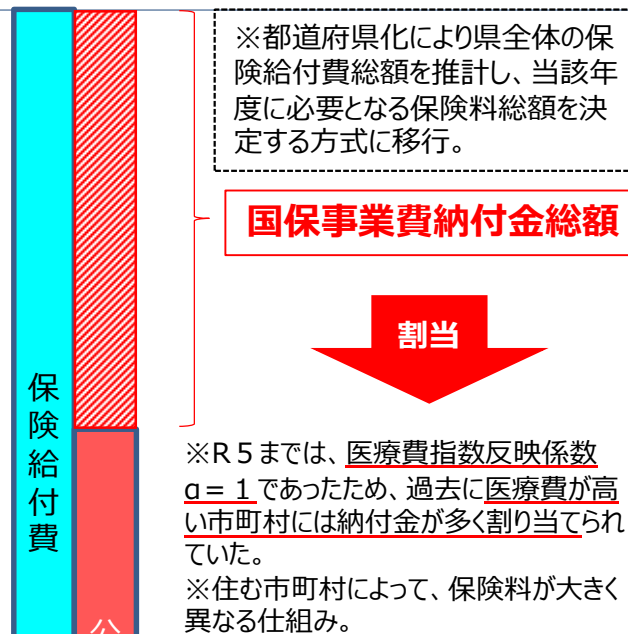
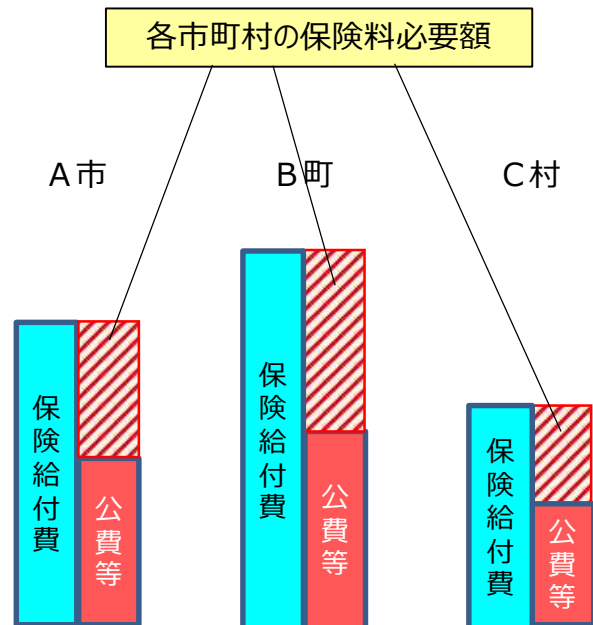
○ 平成30年度の都道府県化に伴い、都道府県は、県全体の医療給付費等の見込みを立てた上で、公費等の拠出で賄われる部分を除いた額を、国民健康保険事業費納付金の額として、これを市町村ごとに決定する。

※市町村の歳入・歳出見込み額は11、12月頃に県から市町村に照会（⇒市町村の見込額によって納付額等は変動する）

○ 納付金の仕組みの導入により、県全体の医療費から各市町村（及び被保険者）の負担が決定する仕組みに。

○ 市町村毎の納付金の額を決定する際に年齢調整後の医療費水準（R5で終了）、所得水準、被保険者数、世帯数を考慮。

- ・市町村国保の財政運営の仕組みも「量出制入」であるため、過去に医療費が高かった市町村は保険料負担が高い傾向がある。
- ・医療費水準以外にも、様々な要因により、市町村ごとの保険料格差が生じている。



国保事業費納付金算定の流れ①（納付金総額）

- 市町村別に按分する前の国保事業費納付金算定基礎額総額は、「医療分」、「後期高齢者支援金分」、「介護納付金分」の3つの区分に分けて、マクロベース（県全体）で算定。（区分は市町村の保険料（税）と同様）
- 各区分毎で歳出総額を見積もり、公費を充当、不足する分が納付金として集める総額となる。（⇒「量出制入」）

（1）医療分

国・調整交付金 ※市町村向け特調除く (9%)	前期 高齢者 交付金
国・療養給付費等 負担金 (32%)	
県繰入金 ※市町村向け2号分及び 激変緩和財源を除く (9%)	
国・保険者努力支援 交付金（県分）	
国・特別高額医療費 負担金	前期 高齢者 交付金
保険者支援制度等県 全体算定に含める市町 村の公費	
納付金 (医療分)	前期 高齢者 交付金

- ・外枠が県の歳出の普通交付金となる。
（⇒県全体の保険給付費）
- ・医療分にのみ前期高齢者交付金が充当される
- ・県全体に対して交付される公費等を充当して不足する部分が市町村に納付していただく納付金の総額。

（2）後期高齢者支援金分

保険者支援制度	国・調整交付金 （9%）	納付金 （後期分）
納付金 （後期分）	国・療養給付費等 負担金 （32%）	
	県繰入金 （9%）	

- ・外枠が県の歳出としての後期高齢者支援金。
- ・後期高齢者医療制度への支援金として、県が社会保険診療報酬支払い基金へ支払
（H29までは市町村が支払）
- ・公費を充当して不足する分が納付金の総額。

（3）介護納付金分

保険者支援制度	国・調整交付金 （9%）	納付金 （介護分）
納付金 （介護分）	国・療養給付費等 負担金 （32%）	
	県繰入金 （9%）	

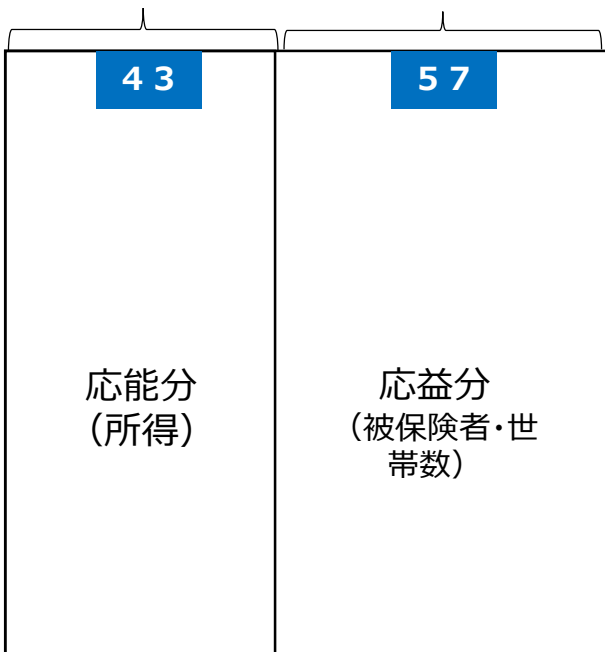
- ・外枠が県の歳出としての介護納付金。
（介護保険の第2号被保険者が支払う保険料を医療保険者が徴収して支払基金へ納付）
（H29までは市町村が支払）
- ・公費を充当して不足する分が納付金の総額

国保事業費納付金算定の流れ②【医療分・後期分】（応能応益等）

○ 前頁で算定した医療分及び後期分の納付金算定基礎額総額について、所得、被保険者数、世帯数のシェアを用い、市町村ごとの納付金算定基礎額に按分する。

（１）応能分と応益分に按分
（４３：５７）

※所得係数 $\beta \approx 0.77$ （R4の場合） 1

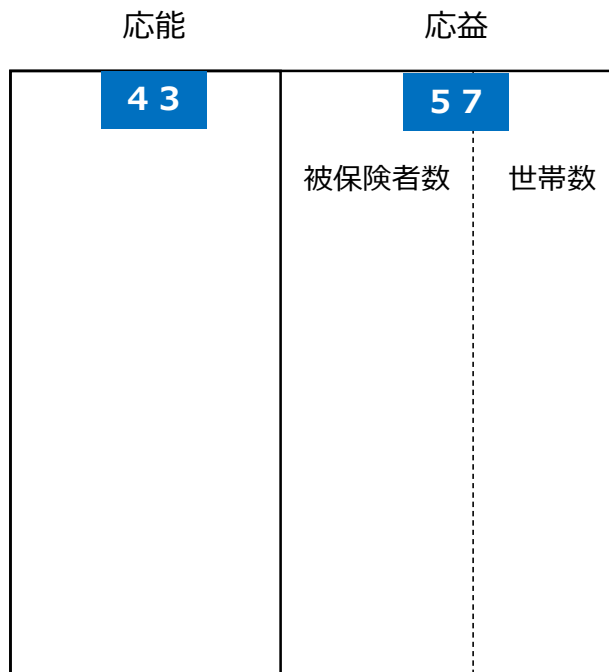


※所得係数 β

⇒全国平均の所得額を1とした場合の高知県平均の割合

※ β を使用する理由は都道府県間の所得格差による保険料負担格差を調整する普通調整交付金が高知県には多く交付されており、所得に応じて負担すべき部分（応能分）が少ないという考え方によるもの

（２）応益分を被保険者数と世帯数
に対応する部分に按分

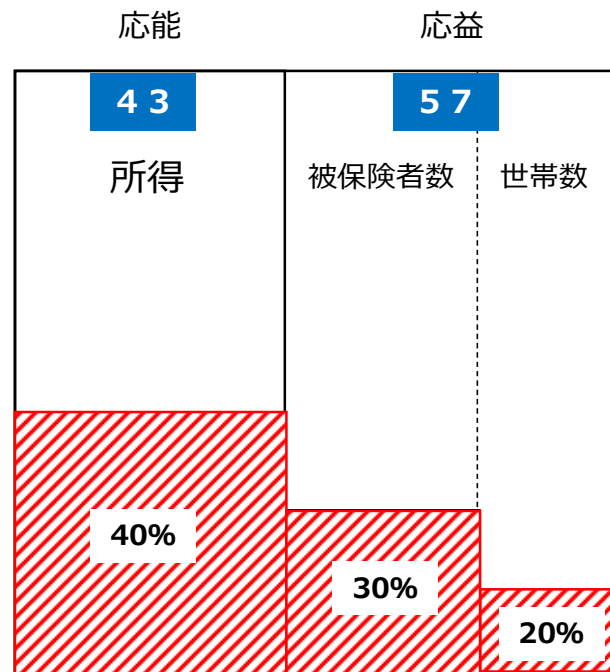


※応益部分（57）を

被保険者数：世帯数＝70:30で按分する

※応能分のうち、資産の額に対する部分（市町村の保険料（税）における資産割相当分）は納付金算定には使用しない。
（納付金算定は3方式で実施）

（３）各市町村の所得、被保険者数、世帯数の県全体のシェアに応じて按分



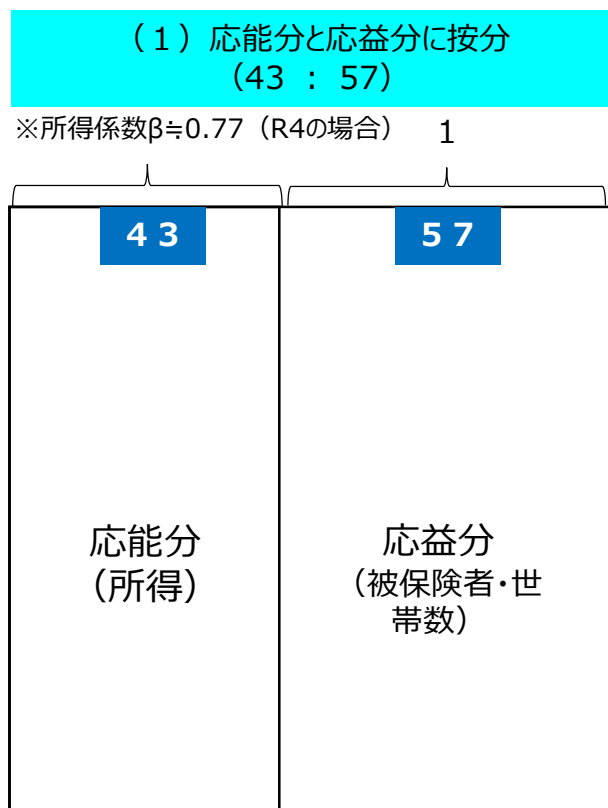
例として、ある団体について、

所得総額が県全体の40%
被保険者数が県全体の30%
世帯数が県全体の20%

を占める場合は、納付金総額（外枠）に対して、斜線部分の面積に相当する納付金を負担する。21

国保事業費納付金算定の流れ②【介護分】（応能応益等）

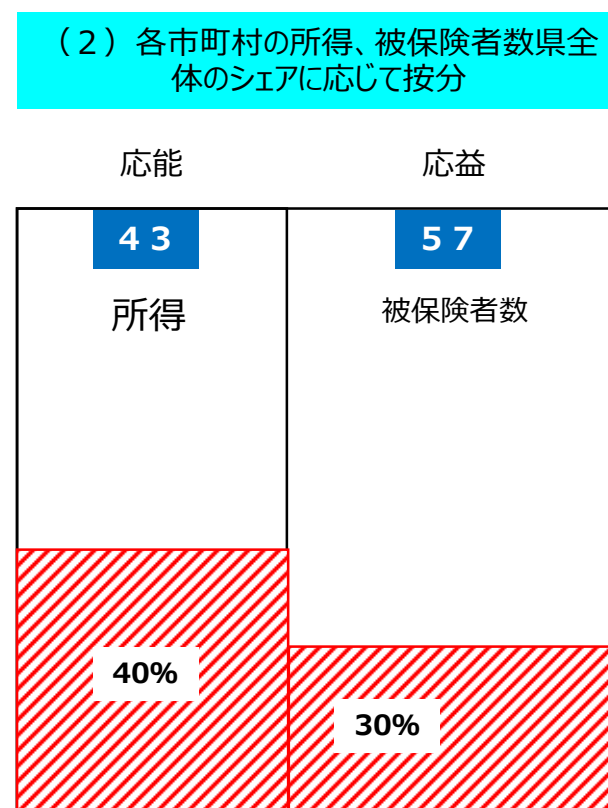
○ 前々頁で算定した介護分の納付金算定基礎額総額について、所得、被保険者数のシェアを用い、市町村ごとの納付金算定基礎額に按分する。



※所得係数 β

⇒全国平均の所得額を1とした場合の高知県平均の割合

※ β を使用する理由は都道府県間の所得格差による保険料負担格差を調整する普通調整交付金が高知県には多く交付されており、所得に応じて負担すべき部分（応能分）が少ないという考え方によるもの



例として、ある団体について、

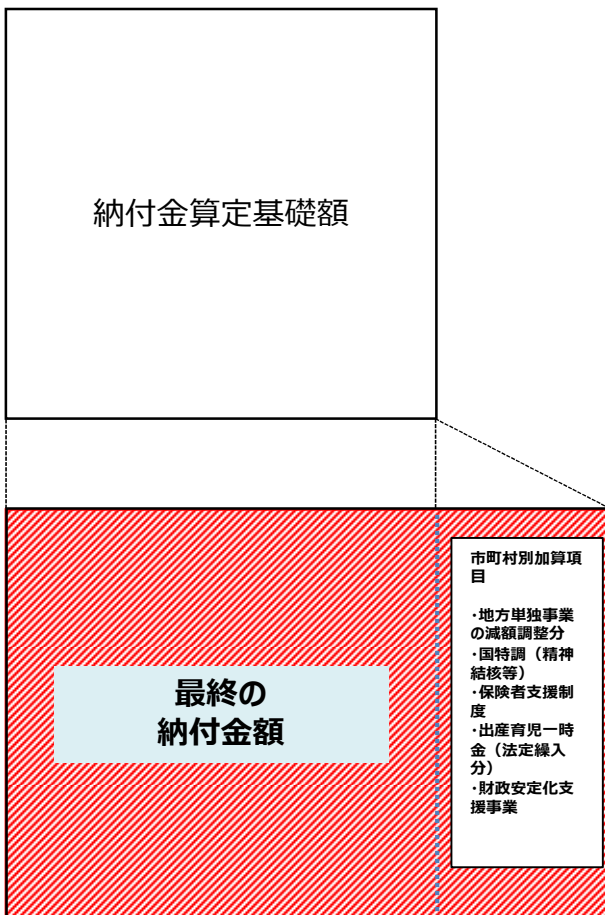
所得総額が県全体の40%

被保険者数が県全体の30%

を占める場合は、納付金総額（外枠）に対して、斜線部分の面積に相当する納付金を負担する。

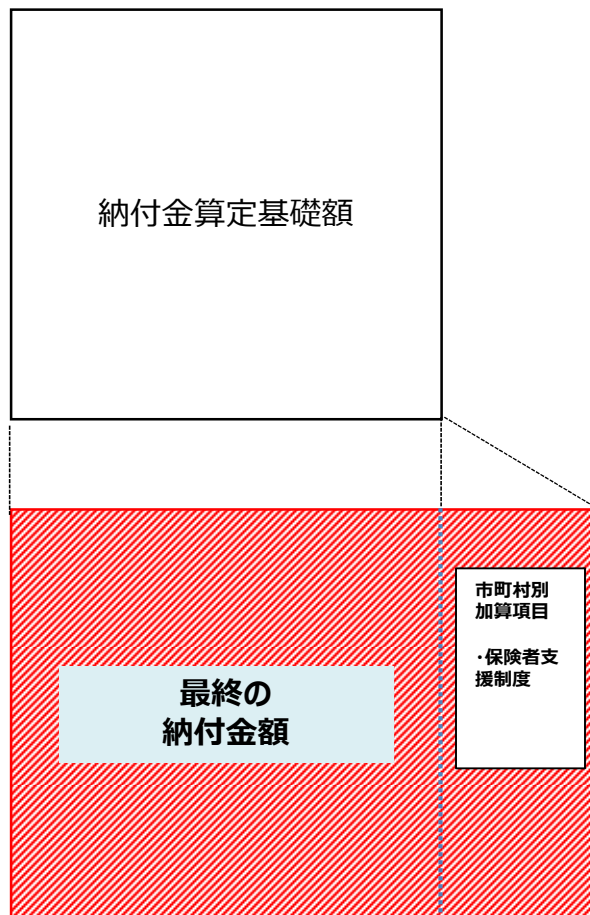
○P3の算定においてマクロベース（県全体）の歳出総額に充当した各市町村の公費（県全体算定に含める各市町村の公費）のうち直接県国保特会に受入れできない公費（各市町村国保特会経由で県国保特会が受入れる公費）を各市町村の納付金算定基礎額に加算することにより、最終的な納付金額を算定。

（１）医療分



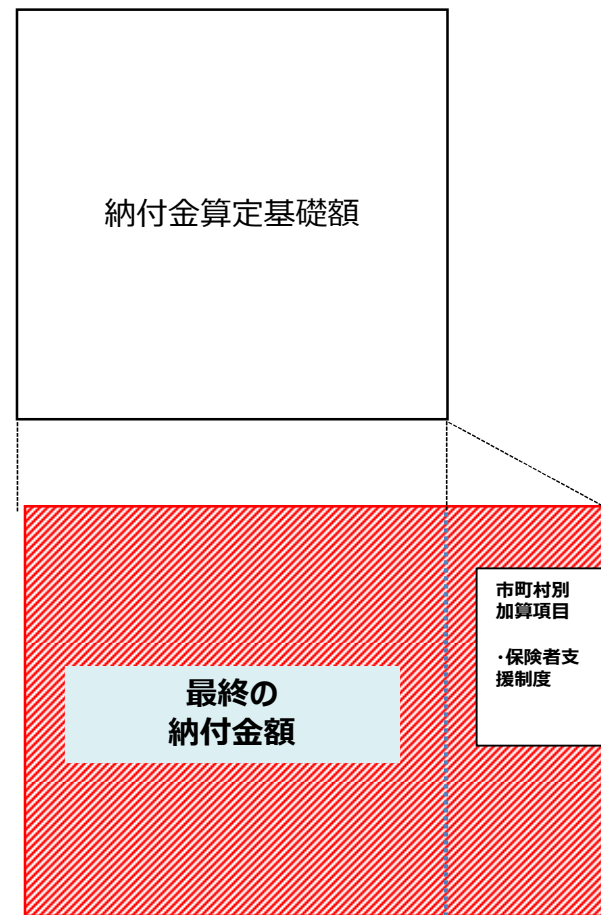
※外枠が各市町村の最終の納付額
 ※事務費については、保険料で賄う費用ではないため加算しない

（２）後期高齢者支援金分



※減算項目は激変緩和措置のみ（対象市町村のみ）

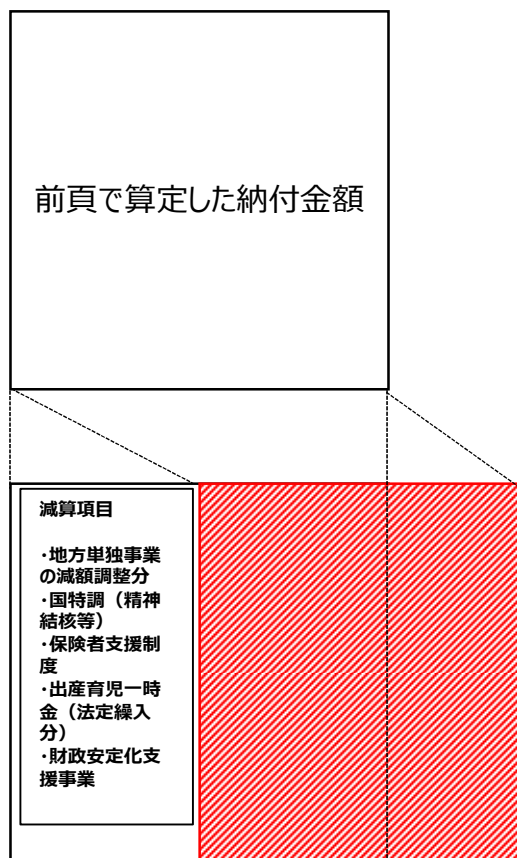
（３）介護納付金分



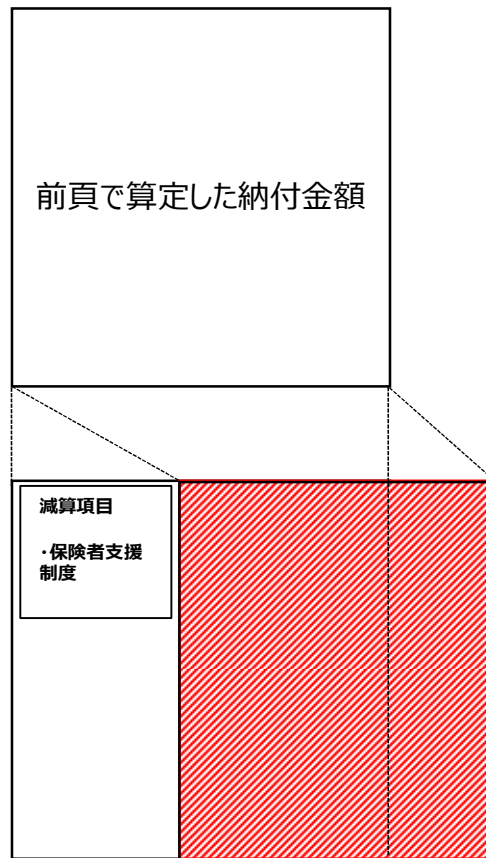
※減算項目は激変緩和措置のみ（対象市町村のみ）

○ 前頁で算定した各市町村の納付金額に対し、P3の算定においてマクロベース（県全体）の歳出総額に充当した各市町村の公費（県全体算定に含める市町村の公費）のうち県国保特会が収納しない公費の減算を行い、市町村の国保財政が均衡するために必要な保険料総額（＝統一保険料総額）を算出。

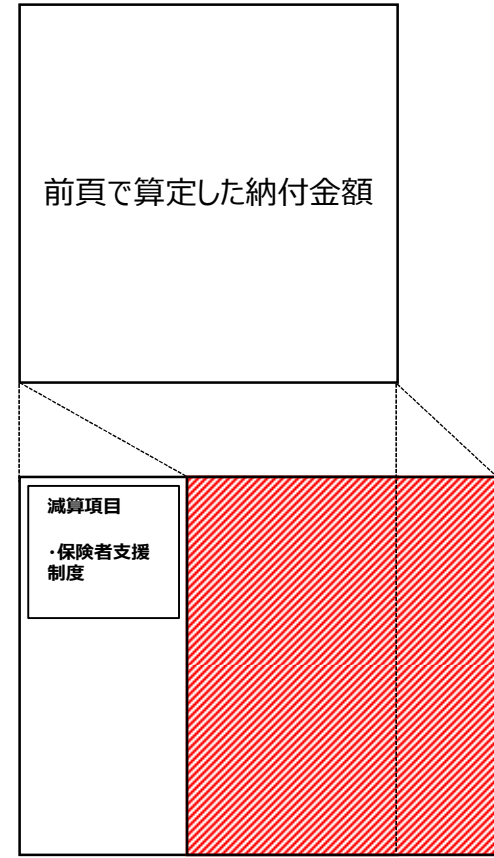
（１）医療分



（２）後期高齢者支援金分

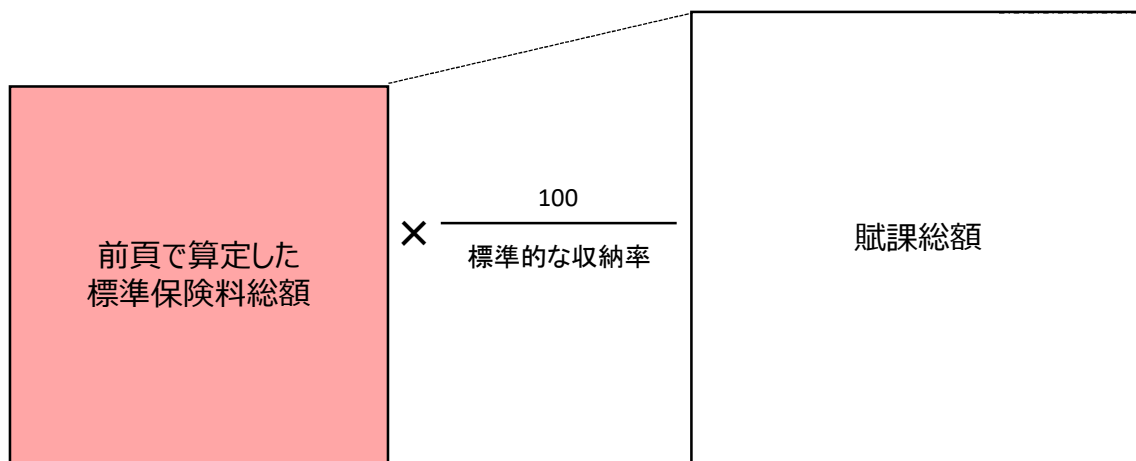


（３）介護納付金分



○ 前頁で算定した統一保険料総額を標準的な収納率で割戻しを行い、統一保険料率を算定する。

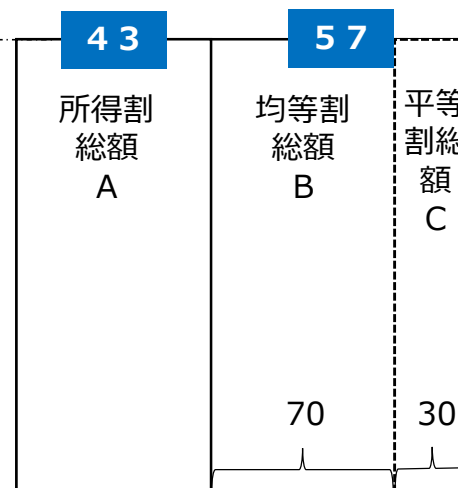
（１）標準的な収納率による割戻し



※仮にこの金額を賦課しても、保険料（税）収納率が100%でない限りは、徴収できなかった部分は市町村の歳入不足（＝赤字）となる

※標準的な収納率で割り戻すことで、必要な歳入額を確保できる賦課総額を決定

（２）賦課総額を3方式で按分



①所得割

上の図のA／当該市町村の所得総額

例) A = 100円、所得総額1,000円の場合は
所得割率 = 10.0%

②均等割

上の図のB／当該市町村の被保険者数

例) B = 1,000円、被保険者10人の場合
均等割額 = 100円

③平等割

上の図のC／当該市町村の世帯数

例) C = 500円、世帯数5世帯の場合
平等割 = 100円

3. 令和7年度の「市町村標準保険料率」について

市町村標準保険料率について

■市町村標準保険料率について

○第82条の3 都道府県は、毎年度、厚生労働省令で定めるところにより、当該都道府県内の市町村ごとの保険料率の標準的な水準を表す数値（第3項において「市町村標準保険料率」という。）を算定するものとする。

○市町村標準保険料率の二つの役割

- ・各市町村のあるべき保険料率の見える化を図る
- ・各市町村が具体的に目指すべき、直接参考にできる値を示す



納付金算定の結果がベースとなる

■保険料水準の統一による統一保険料率の導入について

○保険料水準の統一は、「県内のどの市町村に住んでいても、同じ所得、同じ世帯構成であれば同じ保険料」を実現するもの。

○保険料水準の統一後（令和12年度以降）は、全市町村の保険料率が同一の数値となる（統一保険料率）。

■令和7年度市町村標準保険料率の主な算定条件について

	市町村標準保険料率 (県内統一ルールで県内市町村間の比較)
標準的な保険料算定方式	3方式（所得割・均等割・平等割）
所得割と資産割、均等割と平等割の賦課割合	所得割：資産割＝100：0 (3方式のため、資産割を用いない。) 均等割：平等割＝70：30
賦課限度額	医療分：65万円、後期高齢者支援金等分：24万円、介護納付金分：17万円
標準的な収納率	高知市：98% その他の市町村：99%

No.	保険者名	区分	医療分				後期高齢者支援金分				介護納付金分			
			所得割率 (%)	資産割 (%)	均等割額 (円)	平等割額 (円)	所得割率 (%)	資産割 (%)	均等割額 (円)	平等割額 (円)	所得割率 (%)	資産割 (%)	均等割額 (円)	平等割額 (円)
1	高知市	市町村標準保険料率	7.71	—	33,025	21,412	2.82	—	11,890	7,709	2.12	—	15,473	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.78	—	24,000	25,200	3.34	—	7,200	7,800	2.76	—	8,400	6,600
2	室戸市	市町村標準保険料率	7.71	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	9.20	—	31,900	26,800	1.10	—	9,400	5,200	2.20	—	10,800	5,800
3	安芸市	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.30	—	30,100	23,800	2.60	—	9,700	7,200	2.50	—	11,700	5,500
4	南国市	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.30	—	26,300	30,000	2.60	—	8,100	9,400	2.30	—	9,100	7,200
5	土佐市	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.00	30.28	23,600	26,800	2.50	9.72	6,700	7,400	2.50	7.50	8,000	5,900
6	須崎市	市町村標準保険料率	6.61	—	28,313	18,357	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.80	30.00	24,000	25,000	3.20	13.00	6,000	7,000	2.00	7.00	7,700	5,600
7	土佐清水市	市町村標準保険料率	6.42	—	27,500	17,830	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.20	—	31,000	26,000	2.50	—	10,000	7,000	2.50	—	10,000	5,000
8	宿毛市	市町村標準保険料率	6.70	—	28,707	18,612	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.00	—	22,000	23,000	2.30	—	6,000	5,500	2.00	—	7,500	5,300
9	四万十市	市町村標準保険料率	6.28	—	26,893	17,436	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	6.40	—	22,000	15,000	3.20	—	11,000	7,000	2.60	—	13,000	6,000
10	香南市	市町村標準保険料率	7.50	—	32,107	20,817	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.10	—	29,700	22,600	2.50	—	9,100	7,200	2.20	—	9,900	5,300
11	香美市	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.50	—	26,400	20,000	3.00	—	8,400	8,000	2.40	—	9,000	7,000
12	東洋町	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.10	—	24,700	16,000	2.10	—	7,800	4,900	1.70	—	14,600	—
13	奈半利町	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.20	—	27,000	21,000	2.30	—	8,500	7,000	1.90	—	11,800	—
14	田野町	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.00	—	24,000	18,000	2.10	—	6,800	6,800	2.00	—	10,500	—
15	安田町	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.10	—	28,000	29,000	2.50	—	9,000	8,000	2.00	—	15,000	—
16	北川村	市町村標準保険料率	7.63	—	32,656	21,173	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.18	—	28,000	23,200	2.61	—	9,500	7,800	2.35	—	15,000	—
17	馬路村	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.00	—	26,000	26,000	1.60	—	7,000	7,000	1.70	—	11,000	—
18	芸西村	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.50	—	28,000	23,000	2.70	—	8,000	7,000	2.30	—	9,000	9,000
19	大川村	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.70	—	20,500	11,900	2.80	—	7,600	4,400	3.90	—	6,700	3,000
20	土佐町	市町村標準保険料率	7.46	—	31,925	20,699	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	6.00	33.00	21,000	15,000	2.00	10.30	6,800	4,600	1.60	9.00	6,000	4,000
21	本山町	市町村標準保険料率	7.08	—	30,306	19,650	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	6.50	35.00	20,500	15,500	3.00	16.00	8,500	7,500	3.00	11.00	9,500	8,500
22	大豊町	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.10	—	33,000	28,000	2.40	—	10,000	7,100	2.00	—	10,400	5,100
23	佐川町	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.30	—	30,100	20,800	2.50	—	10,500	7,200	2.20	—	11,600	5,500
24	越知町	市町村標準保険料率	7.04	—	30,156	19,552	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.10	—	26,000	21,000	3.50	—	12,000	10,000	2.90	—	17,000	6,000
25	中土佐町	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.35	—	28,000	21,500	2.30	—	10,000	7,000	2.00	—	17,000	—
26	日高村	市町村標準保険料率	7.51	—	32,138	20,837	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.00	—	27,600	19,200	2.30	—	9,300	6,800	2.50	—	12,600	6,200
27	梶原町	市町村標準保険料率	6.69	—	28,643	18,571	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	8.40	—	26,700	18,000	2.80	—	9,000	6,500	2.00	—	12,000	—
28	大月町	市町村標準保険料率	6.66	—	28,514	18,488	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.00	—	24,000	25,000	3.00	—	9,000	10,200	1.43	—	9,000	8,000
29	三原村	市町村標準保険料率	7.06	—	30,220	19,593	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	6.22	15.00	13,500	18,000	2.25	10.00	8,000	5,900	1.45	1.00	3,000	4,500
30	いの町	市町村標準保険料率	7.64	—	32,691	21,196	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	6.80	—	33,000	22,000	2.30	—	10,000	7,000	2.00	—	12,000	6,000
31	津野町	市町村標準保険料率	7.00	—	29,964	19,428	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.80	—	26,000	24,000	3.20	—	8,000	8,000	2.20	—	8,000	7,000
32	仁淀川町	市町村標準保険料率	6.93	—	29,666	19,234	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	5.80	—	28,000	16,000	2.14	—	10,000	6,100	1.77	—	11,200	4,200
33	四万十町	市町村標準保険料率	6.80	—	29,126	18,884	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.90	—	20,000	19,800	3.40	—	8,900	7,000	2.70	—	11,000	5,000
34	黒潮町	市町村標準保険料率	6.73	—	28,836	18,696	2.79	—	11,770	7,631	2.10	—	15,316	—
		(参考) R6保険料率(実績)	7.10	26.00	20,600	21,600	2.75	11.00	7,800	8,400	2.60	8.00	9,300	7,000

※各市町村の市町村標準保険料率は、R7国保事業費納付金(激変緩和措置(マイクロベース)後に係るもの。

※市町村標準保険料率とは、都道府県内の保険料率算定ルールにより算定した保険料率。

(算定方式は3方式(所得割、均等割、平等割)、応能・応益割合は所得係数 β を用いて算定、均等割と平等割の割合は70:30)

※医療分は、個別市町村の納付金額についてマイクロベースの激変緩和措置を講じていること等から市町村間の差違が生じている。

4. 令和5年度高知県国民健康保険事業特別会計 決算について

令和 5 年度高知県国民健康保険事業特別会計決算について

○令和 5 年度の県国保特別会計決算（形式収支）は約 1 5 億円の黒字。
（療養給付費等負担金等の公費の精算が未反映である点に留意）

単位：円

項目	No.	科目	決算額
負担金	1	国保事業費納付金（医療分）	14,050,463,107
	2	国保事業費納付金（後期分）	4,710,469,172
	3	国保事業費納付金（介護分）	1,677,938,779
	4	療養給付費等交付金【社会保険診療報酬支払基金より】	0
	5	前期高齢者交付金	28,402,688,474
	6	特別高額医療費共同事業交付金	128,900,229
国庫支出金	7	療養給付費等負担金	13,625,508,631
	8	高額医療費負担金	667,970,241
	9	特別高額医療費共同事業費負担金	45,618,000
	10	特定健康診査等負担金	100,533,000
	11	国保財政調整交付金	7,082,987,000
	12	普通調整交付金	5,647,374,000
	13	特別調整交付金	1,435,613,000
	14	国保保険者努力支援制度交付金	885,576,000
財産	15	国保財政安定化基金利子収入	448,151
	16	国保財政調整基金利子収入	1,159,967
繰入金	17	一般会計繰入金	4,945,427,021
	18	高額医療費負担金	670,279,058
	19	特定健康審査・保健指導負担金	72,606,000
	20	県繰入金	4,200,522,029
	21	国保連協委員報酬	180,000
	22	国保連合会負担金	100,000
	23	事務費等	1,739,934
	24	国保財政安定化基金繰入金（特例基金・激変緩和）	62,360,043
	25	国保財政安定化基金繰入金（特例基金・財政基盤強化）	204,238,143
	26	国民健康保険財政調整基金繰入金	134,837,800
その他	27	繰越金	2,904,023,620
	28	諸収入	70,242,686
-	29	歳入合計	79,701,390,064

歳出	1	総務費	528,635,061
	2	保険給付費等交付金	62,493,052,644
	3	普通交付金	60,415,252,644
	4	特別交付金	2,077,800,000
	5	後期高齢者支援金等	10,153,461,413
	6	前期高齢者納付金等	24,847,123
	7	介護納付金	3,588,112,196
	8	病床転換支援金等	15,752
	9	共同事業拠出金	156,570,268
	10	保健事業費	45,761,954
	11	一般会計繰出金	39,904,105
	12	国保財政安定化基金積立金	448,151
	13	国保財政調整基金積立金	1,093,277,216
	14	歳出合計	78,124,085,883
歳入-歳出			1,577,304,181

○決算剰余金は翌年度（令和 6 年度）に繰り越したうえで、令和 5 年度に超過交付されている国費等を返還する財源に充当する。

○国費等の返還財源に充当してなお残る剰余金の取扱については、県の国保財政調整基金に積み立て、納付金の年度間調整等に活用することとする。

5. 高知県国民健康保険事業特別会計の 令和6年度 2月補正予算（案）の概要について

令和6年度 2月補正予算（案）の概要〔高知県国民健康保険事業特別会計〕

令和6年度 2月補正予算（案） 3,496,719千円の増額補正

(1)主な歳出の増減		令和6年度 既計上予算額①	令和6年度 決算見込額②	2月補正（案） ②-①	増減要因など
歳出 総額		73,072,030千円	76,568,749千円	3,496,719千円	
主な歳出	総務費	52,769千円	101,049千円	48,280千円	過年度に超過交付されていた国費等の返納。
	保険給付費等交付金	59,277,192千円	62,810,724千円	3,533,532千円	
	内訳	普通交付金	60,819,112千円	3,226,169千円	市町村の保険給付費（被保険者の医療費）の増加。
		特別交付金	1,991,612千円	307,363千円	市町村における「結核性疾患および精神病に係る療養給付費」等の増加。

(2)主な歳入の増減		令和6年度 既計上予算額①	令和6年度 決算見込額②	2月補正（案） ②-①	増減要因など
歳入 総額		73,072,030千円	76,568,749千円	3,496,719千円	
主な歳入	療養給付費等負担金	13,411,854千円	14,732,709千円	1,320,855千円	市町村の保険給付費（被保険者の医療費）の増加。
	国民健康保険 保険者努力支援制度交付金	885,200千円	827,739千円	▲57,461千円	市町村の保健事業費の減少。
	国民健康保険財政調整交付金 （特別調整交付金分）	6,903,805千円	7,258,285千円	354,480千円	市町村に対する交付金メニュー（結核性疾患および精神病に係る療養給付費が多額であること）等の増加。
	特定健康診査等負担金(国)	107,161千円	102,998千円	▲4,163千円	対象者数（見込み）の減少。
	一般会計繰入金	4,572,494千円	5,018,496千円	446,002千円	
	主なもの	県・繰入金	4,288,833千円	436,179円	市町村の保険給付費（被保険者の医療費）の増加。
		高額医療費負担金(県)	623,896千円	13,986千円	高額医療費の増加。
		特定健康診査等負担金(県)	102,998千円	▲4,163千円	対象者数（見込み）の減少。
	繰越金	50,000千円	1,577,464千円	1,527,464千円	前年度（令和5年度）の決算剰余金を当年度（令和6年度）に予算化し、普通交付金等の財源に充当。